

令和6年度第1回本宮市介護保険運営協議会 兼本宮市地域包括支援センター運営協議会次第

日 時：令和6年8月7日（水）
午後3時30分～
場 所：本宮市民元氣いきいき応援プラザ
中会議室（2階）

1. 開 会
2. 挨拶
3. 職員紹介
4. 報 告
 - (1) 介護保険事業の状況について・・・・・・・・・・資料1
 - (2) 令和5年度介護給付費の状況について・・・・・・・・・・資料2
 - (3) 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み状況について・・・資料3
 - (4) 令和5年度本宮市地域包括支援センター活動報告について・・・資料4～5
 - (5) 令和5年度地域包括支援センター事業評価について・・・・・・・・資料6
5. 議 事
 - (1) 地域包括支援センターにおける職員配置の柔軟化について・・・資料7
6. その他
7. 閉 会

本宮市介護保険運営協議会委員名簿
本宮市地域包括支援センター運営協議会委員名簿

敬称略

	選出区分	所 属	氏 名
1	第1号委員 (識見を有する者)	一般社団法人 安達医師会	よしだ みきお 吉田 幹男
2		社会福祉法人 本宮市社会福祉協議会	かとう ふじこ 加藤 藤子
3	第2号委員 (関係機関推薦者)	特別養護老人ホーム ぼたん荘	つじもと ひろつき 辻本 弘月
4		特別養護老人ホーム カーサ・コリーナ	すずき さとこ 鈴木佐登子
5		介護老人保健施設 まゆみの里	おだ しんじ 小田 慎治
6		マインド居宅介護支援センター	えんどう あきこ 遠藤 昭子
7	第3号委員 (一般公募者)	公募委員	おおつか ゆきお 大塚 幸雄
8		公募委員	たけだ しんじ 武田 真二
9	第4号委員 (市長が適当と認める者)	本宮市まゆみクラブ連合会	ほりうち のぶひで 堀内 宣秀
10		本宮市身体障がい者福祉会	かわな しゅういち 川名 修一

「運営協議会について」

1. 運営協議会の設置根拠

- ①本宮市介護保険条例第2条及び第3条
- ②本宮市介護保険条例施行規則第25条及び第26条
- ③本宮市地域包括支援センター運営協議会要綱第3条及び第4条

2. 運営協議会委員の任期

令和5年7月5日から令和8年7月4日までの3年間

3. 運営協議会の調査検討事項

- ①提供サービスの状況及び介護サービス必要量に関すること。
- ②サービス事業所における調整、連携等サービス供給量に関すること。
- ③サービスの質的及び量的な観点や地域の保健、医療及び福祉の関係委員会等の意見を反映した供給体制に関すること。
- ④住民及び利用者に対するサービスの満足度に関すること。
- ⑤介護保険事業計画の進行管理、基盤整備目標による改定及び新たな課題に関すること。
- ⑥包括支援センターの事業計画の検討に関すること。
- ⑦包括支援センターの運営に対する評価に関すること。
- ⑧その他、包括支援センター運営上必要なこと。

事務局名簿

	職 名	氏 名	備 考
1	保健福祉部長兼福祉事務所長	渡辺 真理子	
2	参事兼高齢福祉課長	板垣 美紀	
3	包括支援係	主幹兼包括支援係長	川名 真紀
4		主 事	桑島 千怜
5	介護保険係	介護保険係長	鈴木 悠太
6		副主査	新井 大貴
7	本宮第1地域包括支援センター	所 長	桑原 友子
8	本宮第2地域包括支援センター	所 長	遠藤 陽子
9	白沢地域包括支援センター	所 長	佐藤 直之

○ 本宮市介護保険条例施行規則 (抜粋)

平成 19 年 1 月 1 日
規 則 第 8 9 号

第4章 介護保険運営協議会

(所掌事務)

第24条 本宮市介護保険運営協議会(以下「運営協議会」という。)は、介護保険事業の適正な運営のため、次の事項について調査検討する。

- (1) 提供サービスの状況及び介護サービス必要量に関すること。
- (2) サービス事業所における調整、連携等サービス供給量に関すること。
- (3) サービスの質的及び量的な観点や地域の保健、医療及び福祉の関係委員会等の意見を反映した供給体制に関すること。
- (4) 住民及び利用者に対するサービスの満足度に関すること。
- (5) 介護保険事業計画の進行管理、基盤整備目標による改定及び新たな課題に関すること。

(運営協議会の委員)

第25条 運営協議会の委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 識見を有する者
- (2) 関係機関から推薦のあった者
- (3) 一般公募により選定された者
- (4) 前号に掲げる者のほか、市長が適当と認める者

(運営協議会の委員)

第26条 委員の任期は、3年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第27条 運営協議会に会長及び副会長各1人を置き、その選出は、委員の互選による。

2 会長は、会を代表し、会務を統括する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会 議)

第28条 運営協議会は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

(意見聴取)

第29条 運営協議会は、調査検討のため意見を必要とするときは、市長に関係者の出席を求めることができる。

(意見の具申)

第30条 会長は、調査検討した事項について、必要があると認めるときは、文書をもって市長に意見を述べることができるものとする。

(庶 務)

第31条 運営協議会の庶務は、高齢福祉課において処理する。

○ 本宮市地域包括支援センター運営協議会要綱 (抜粋)

平成19年1月1日告示第169号

(所掌事務)

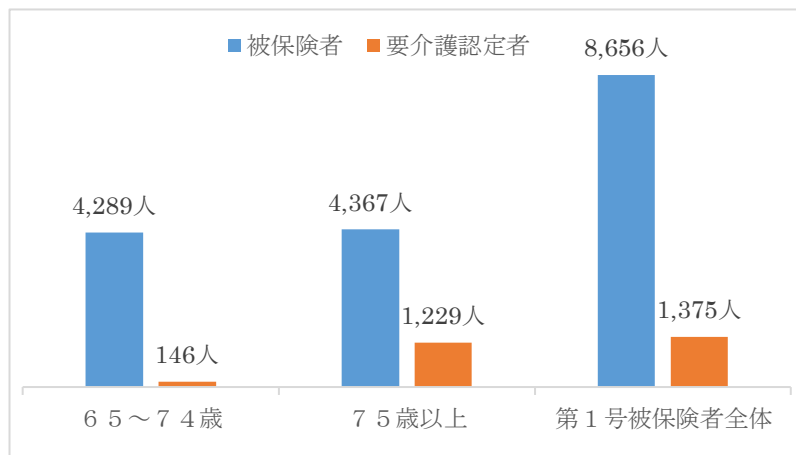
第2条 運営協議会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 包括支援センターの事業計画の検討に関すること。
- (2) 包括支援センターの運営に対する評価に関すること。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、包括支援センター運営上必要なこと。

令和5年度介護保険事業の状況について

1. 高齢者数と要介護認定者数（令和6年3月末現在）

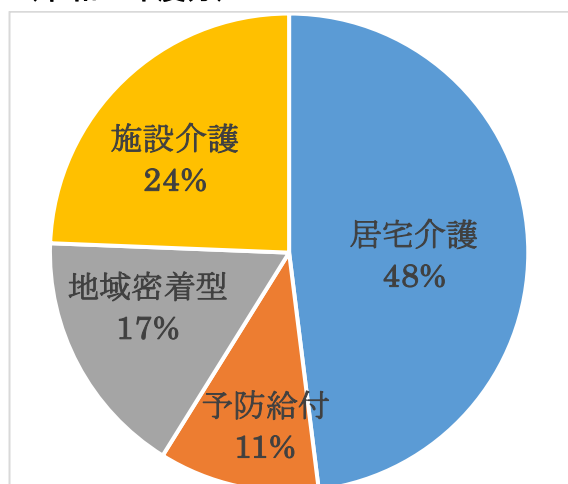
(各年度3月末時点 ※R6年度は6月末)



	第1号被保険者数 (人)	認定者数 (人)	認定率 (%)
令和2年度	8,412	1,337	15.9
令和3年度	8,485	1,365	16.1
令和4年度	8,547	1,309	15.3
令和5年度	8,656	1,375	15.9
令和6年度	8,645	1,388	16.1

2. サービス別受給者数割合 ※受給者数は延べ人数

(令和5年度分)



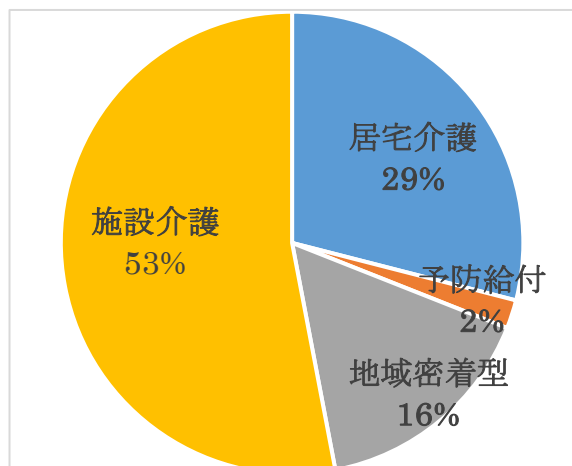
単位：人

単位：円

	受給者数	給付費
居宅介護	7,446	653,168,838
予防給付	1,682	41,123,596
地域密着型	2,599	365,905,380
施設介護	3,779	1,165,183,060
合計	15,506	2,225,380,874
高額(医療合算)介護		51,283,667
審査支払手数料		2,025,702
総給付費		2,278,690,243

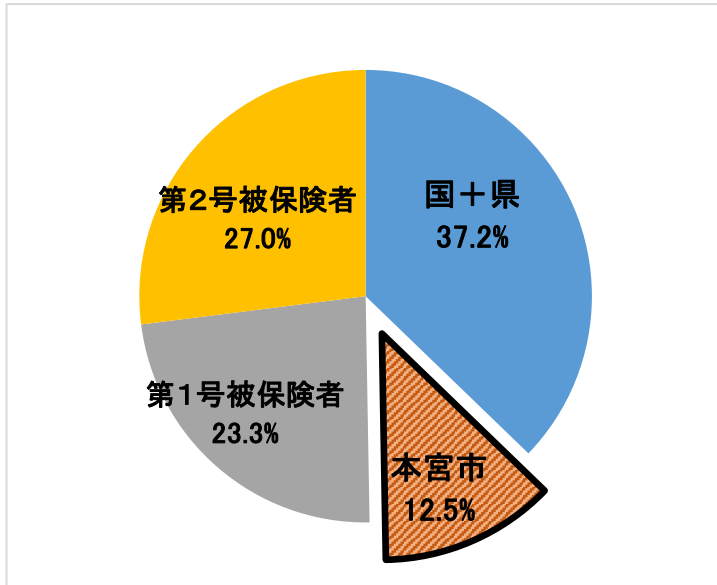
3. サービス別給付費割合

(令和5年度分)



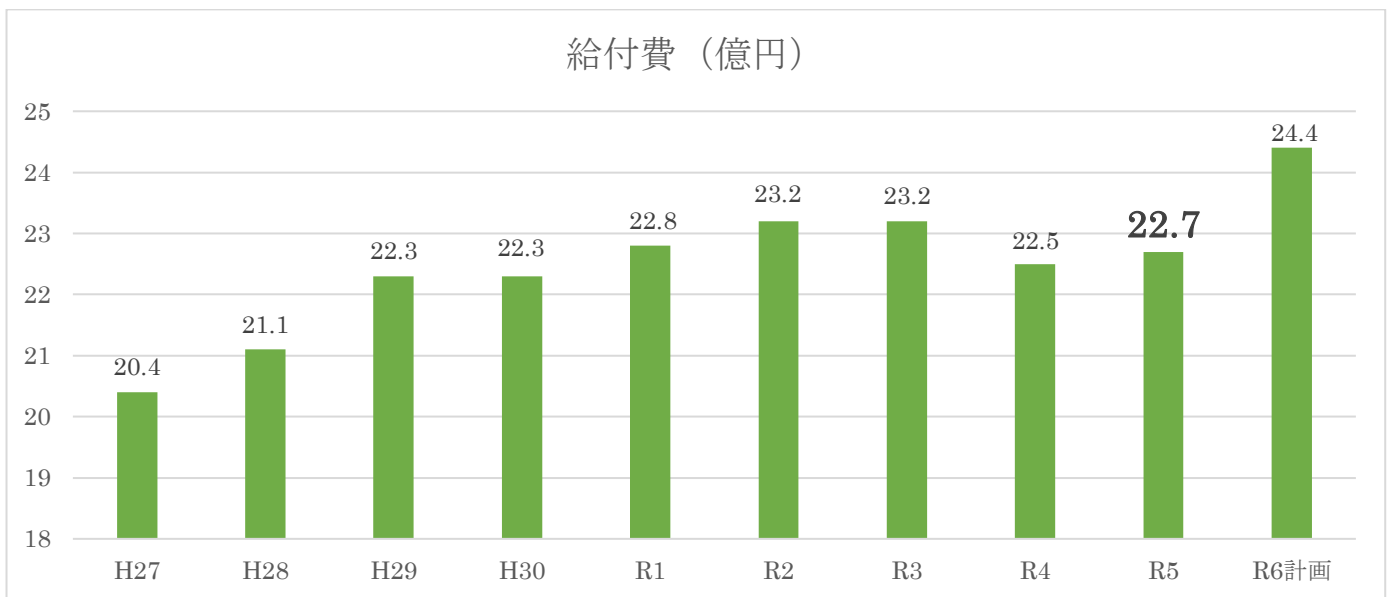
4. 介護給付費の負担割合

単位:円



	実際の給付額
国+県	848,161,563
本宮市	284,836,281
第1号被保険者	530,612,038
第2号被保険者	615,080,361
合計	2,278,690,243

5. 介護給付費の推移



資料2

1. 令和5年度 介護給付費の状況

介護サービス	令和5年度決算額	令和5年度計画	差額
(1) 居宅サービス	594,247千円	664,859千円	▲70,612千円
① 訪問介護			
費用(千円)	81,992千円	94,059千円	▲12,067千円
人数(人)	1,727人	1,632人	95人
② 訪問入浴介護			
費用(千円)	13,538千円	17,646千円	▲4,108千円
回数(回)	1,113回	1,451回	▲338回
③ 訪問看護			
費用(千円)	37,343千円	32,491千円	4,852千円
回数(回)	7,201回	6,265回	936回
(人数)(人)	961人	972人	▲11人
④ 訪問リハビリテーション			
費用(千円)	18,562千円	17,269千円	1,293千円
回数(回)	6,710回	6,243回	467回
(人数)(人)	673人	612人	61人
⑤ 居宅療養管理指導			
費用(千円)	8,328千円	7,165千円	1,163千円
人数(人)	857人	768人	89人
⑥ 通所介護			
費用(千円)	153,087千円	171,309千円	▲18,222千円
回数(回)	19,111回	21,386回	▲2,275回
人数(人)	2,212人	2,412人	▲200人
⑦ 通所リハビリテーション			
費用(千円)	85,045千円	118,903千円	▲33,858千円
回数(回)	9,646回	13,486回	▲3,840回
人数(人)	1,333人	1,908人	▲575人
⑧ 短期入所生活介護			
費用(千円)	68,629千円	75,537千円	▲6,908千円
日数	8,324日	9,162日	▲838日
⑨ 短期入所療養介護			
費用(千円)	16,254千円	34,770千円	▲18,516千円
日数	1,457日	3,117日	▲1,660日
⑩ 特定施設入居者生活介護			
費用(千円)	49,129千円	29,717千円	19,412千円
人数(人)	263人	156人	107人
⑪ 福祉用具貸与			
費用(千円)	58,880千円	61,795千円	▲2,915千円
人数(人)	4,684人	4,560人	124人
⑫ 特定福祉用具購入			
費用(千円)	3,460千円	4,198千円	▲738千円
人数(人)	47人	132人	▲85人
(2) 地域密着型サービス	360,971千円	483,888千円	▲122,917千円
① 定期巡回・随時対応型訪問介護看護			
費用(千円)	10,682千円	6,699千円	3,983千円
人数(人)	65人	24人	41人
② 夜間対応型訪問介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人

	令和5年度決算額	令和5年度計画	差額
③地域密着型通所介護			
費用(千円)	84,586千円	112,499千円	▲27,913千円
人数(人)	1,325人	1,380人	▲55人
④認知症対応型通所介護			
費用(千円)	20,795千円	16,603千円	4,192千円
人数(人)	206人	276人	▲70人
⑤小規模多機能型居宅介護			
費用(千円)	41,394千円	92,391千円	▲50,997千円
人数(人)	212人	432人	▲220人
⑥認知症対応型共同生活介護			
費用(千円)	203,514千円	249,597千円	▲46,083千円
人数(人)	778人	960人	▲182人
⑦地域密着型特定施設入居者生活介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
⑧地域密着型介護老人福祉施設			
費用(千円)	0千円	6,099千円	▲6,099千円
人数(人)	0人	24人	▲24人
⑨看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
(3)住宅改修			
費用(千円)	3,742千円	6,910千円	▲3,168千円
人数(人)	47人	84人	▲37人
(4)居宅介護支援			
費用(千円)	102,428千円	108,980千円	▲6,552千円
人数(人)	6,851人	7,080人	▲229人
(5)介護保険施設サービス	1,048,511千円	1,211,437千円	▲162,926千円
①介護老人福祉施設			
費用(千円)	558,756千円	610,887千円	▲52,131千円
人数(人)	2,159人	2,352人	▲193人
②介護老人保健施設			
費用(千円)	408,954千円	489,250千円	▲80,296千円
人数(人)	1,406人	1,704人	▲298人
③介護医療院			
費用(千円)	80,801千円	111,300千円	▲30,499千円
人数(人)	245人	300人	▲55人
介護費用計(小計)→(I)	2,109,899千円	2,476,074千円	▲366,175千円

介護予防サービス	令和5年度決算額	令和5年度計画	差額
(1)介護予防居宅サービス	32,450千円	38,042千円	▲5,592千円
①介護予防訪問介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
②介護予防訪問入浴介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
回数(回)	0回	0回	0回
③介護予防訪問看護			
費用(千円)	2,993千円	3,435千円	▲442千円
回数(回)	790回	907回	▲117回
(人数)(人)	109人	108人	1人

	令和5年度決算額	令和5年度計画	差額
④介護予防訪問リハビリテーション			
費用(千円)	6,704千円	6,342千円	362千円
回数(回)	2,422回	2,291回	131回
(人数)(人)	261人	204人	57人
⑤介護予防居宅療養管理指導			
費用(千円)	234千円	461千円	▲227千円
人数(人)	28人	60人	▲32人
⑥介護予防通所介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
人数(人)	0人	0人	0人
⑦介護予防通所リハビリテーション			
費用(千円)	10,692千円	17,171千円	▲6,479千円
人数(人)	293人	468人	▲175人
⑧介護予防短期入所生活介護			
費用(千円)	482千円	1,622千円	▲1,140千円
日数	77日	259日	▲182日
⑨介護予防短期入所療養介護			
費用(千円)	87千円	0千円	87千円
日数	8日	0日	8日
⑩介護予防特定施設入居者生活介護			
費用(千円)	440千円	1,130千円	▲690千円
人数(人)	9人	12人	▲3人
⑪介護予防福祉用具貸与			
費用(千円)	10,104千円	6,695千円	3,409千円
人数(人)	1,380人	1,032人	348人
⑫特定介護予防福祉用具購入			
費用(千円)	714千円	1,186千円	▲472千円
人数(人)	17人	48人	▲31人
(2)地域密着型介護予防サービス	4,934千円	2,076千円	2,858千円
①介護予防認知症対応型通所介護			
費用(千円)	0千円	0千円	0千円
(人数)(人)	0人	0人	0人
②介護予防小規模多機能型居宅介護			
費用(千円)	1,415千円	2,076千円	▲661千円
人数(人)	16人	48人	▲32人
③介護予防認知症対応型共同生活介護			
費用(千円)	3,519千円	0千円	3,519千円
人数(人)	15人	0人	15人
(3)住宅改修			
費用(千円)	1,512千円	2,436千円	▲924千円
人数(人)	17人	24人	▲7人
(4)介護予防支援			
費用(千円)	7,602千円	5,771千円	1,831千円
人数(人)	1,680人	1,296人	384人
予防費用計(小計)→(Ⅱ)	46,498千円	48,325千円	▲1,827千円
総費用(合計)=(Ⅰ)+(Ⅱ)	2,156,397千円	2,524,399千円	▲368,002千円

*総費用に、高額(医療合算)介護サービス費・特定入所者介護サービス費・審査支払手数料は含まれない。

*表中、人数及び回数は年間延人数。人数・金額は、東日本大震災による減免該当者分も含む。

地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み状況 (R6.7現在)

地域包括ケアシステムの構築に向けて、新しい総合事業への移行(介護予防含む)、地域ケア会議の充実、在宅医療・介護連携の推進、認知症施策の推進、生活支援サービスの体制整備等を図る。

項目	1. 総合事業	2. 介護予防推進	3. 地域ケア会議	4. 在宅医療・介護連携	5. 認知症施策	6. 生活支援・介護予防サービス基盤整備
概要	・要支援1・2の訪問介護・通所介護の給付事業から地域支援事業への移行	・住民が通える地域で、住民主体の介護予防の実施(いきいき百歳体操の普及) ・通いの場やフォローを要するケースへの、リハビリテーション専門職による支援	・個別ケースの課題解決、及び地域課題を把握し、資源開発の検討へつなげる ・高齢者の QOL の向上及び、ケアマネ等のスキルアップやケアの質の向上を図る	・在宅医療と介護を一体的に提供するための支援 ①資源把握、 ②課題と対策、 ③切れ目ない医療介護の提供 ④情報共有の支援、 ⑤相談支援、 ⑥研修の開催、 ⑦住民への普及啓発、 ⑧複数関係自治体の連携により広域連携の協議	・認知症の人の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らせる社会の実現のため、認知症施策推進大綱に基づき実施 (1)認知症初期集中支援推進事業 (2)認知症地域支援推進員事業	・老人クラブやボランティア等の多様な主体と連携し、日常生活の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を図る
令和5年度(実績)	(平成28年2月移行済)	①リハビリテーション活動支援事業の実施 ②介護予防講演会関係(高齢者元気パワーアップ介護予防講座3回、3月2日介護予防講演会) ③いき百自主活動支援(1団体立ち上げ済、現在16団体) ④6月9日いき百自主活動代表者会議 ⑤出前講座方式でオーダーメイド運動処方プログラム「ロコタス®」システムを使った体力測定と運動プログラムを提案、フレイル予防啓発 ※令和3年度より、口腔・栄養・転倒予防事業は高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施により保健課所管事業へ移行	①11月1日地域包括ケア推進会議開催 ②6月23日、10月20日、1月17日包括主催地域ケア会議(定期)を開催 ③自立支援型地域ケア会議 i. 奇数月開催、3ケース実施 ii. 3月自立支援型地域ケア会議意見交換会開催	①介護保険新規認定者へあんしんセット(保険証ケース)の配布 ②県北保福との退院調整ルールの実施 i. 県北保福と合同で居宅、包括へ「退院調整」に関するアンケート実施 ii. 2月1日県北医療圏域退院調整ルール運用評価会議出席	①2月8日認知症初期集中支援チーム検討委員会 ②認知症地域支援推進員活動、定例会毎月開催 i. 5月26日、7月21日、9月22日、11月17日、1月26日(書面)認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ii. 11月27日認知症ケア連絡協議会研修会(メンタルケア)、9月2日認知症講演会 iii. 世界アルツハイマー月間の取り組み 8月29日～10月22日認知症図書コーナーの設置(しらさわ夢図書館、中央公民館図書室)、認知症啓発パネル展開催(中央公民館展示ホール)、みずいろ公園ライトアップ、なごみ会マリーゴールド植栽、ミニのぼり啓発 ③認知症カフェ3ヶ所実施(月1回開催) ④認知症カフェ3団体に補助金交付 ⑤認知症サポーター養成講座の開催 ⑥7月5日、2月29日介護者のつどい ⑦5月18日、6月1日、11月8日、22日ファイブコグ検査 ⑧3月高齢者見守り講座の開催(予定)	①生活支援コーディネーター1名を社会福祉協議会へ委託
令和6年度(計画)	①総合事業被保険者証の期限設定	①リハビリテーション活動支援事業の実施 ②介護予防講演会 ③いき百自主活動支援(1団体立ち上げ支援中、16団体予定) ④いき百自主活動代表者会議(6/9開催) ⑤オーダーメイド運動処方プログラム「ロコタス®」システムを使った体力測定会、運動プログラムを提案し在宅での運動支援	①地域包括ケア推進会議開催 ②包括主催地域ケア会議実施開催 ③自立支援型地域ケア会議開催(年6回) ④自立支援型地域ケア会議意見交換会の開催	①あんしんセットの配布 ②県北保福との退院調整ルール評価検討の現状調査(共同実施) ③相談窓口の設置周知	①認知症初期集中支援チーム検討委員会 ②認知症地域支援推進員活動 ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ・認知症講演会開催 ・アルツハイマー月間啓発 ③認知症カフェの支援 ④認知症サポーター養成講座、チームオレンジの構築 ⑤介護者のつどい開催(年2回、7/5予定) ⑥QRコード ⑦ファイブコグ検査(年2回、1回目実施済)	①みずいろ会(協議体)の開催 ②SCとの連携

令和 5 年度 地域包括支援センター活動報告書

本宮市本宮第一地域包括支援センター

I. 総合相談支援

(1) 総合相談支援

介護や支援が必要な高齢者が、早期に支援に結び付けることができるよう相談窓口の周知を実施。また、関係機関と連携ができるように対応

ア) 実態把握

独居高齢者や高齢世帯の把握、関係機関と連携し地域で安心して生活できるよう見守り等を実施

イ) 総合相談

① 相談・訪問状況

回(延)	2,467 件
------	---------

② 相談・支援方法

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	1,397 件	62 件	1,008 件	2,467 件

③ 相談・支援対象

対象	本人 家族	民生委 員	サービ ス事業 所	ケアマ ネジャ ー	医療 機関	保健所	行政 その他	合計
回 (延)	1,384 件	15 件	518 件	184 件	190 件	2 件	174 件	2,467 件

ウ) 地域住民への啓発活動

独居高齢者や担当地区ふれあいサロン等を訪問し、地域包括支援センターの周知活動周知活動実施

年月日	周知先	人数
令和 5 年 10 月 21 日	本宮 9 区ふれあいサロン	10 名
令和 5 年 11 月 15 日	本宮 9 区東ふれあいサロン	12 名
令和 6 年 3 月 26 日	高木第 6 町内会ふれあいサロン	10 名
令和 6 年 2 月 15 日	本宮太極拳クラブ	7 名
令和 6 年 3 月 28 日	本宮太極拳クラブ	6 名

(2) 権利擁護支援

高齢者の尊厳を保持し安心して生活していくために、高齢者の権利擁護のための必要な支援を実施

ア) 権利擁護

① 相談・訪問等件数：6 件

② 成年後見制度の活用促進

方法	電話	訪問	来所	計
回(延)	3 件	1 件	2 件	6 件

イ) 高齢者虐待への対応、関係機関との連携

①相談・訪問等件数

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	16件	2件	8件	26件

具体的対応については、本宮市・地域包括支援センターや関係機関と必要な支援について協議・検討し、老人福祉法による措置(ショートステイから特別養護老人ホームに入所)を行い終結養護者への支援を継続した

ウ) 高齢者虐待への早期発見、早期対応

虐待通報及び疑いのある事案について、問題の深刻化を防ぐため高齢者を虐待という権利侵害から守り、尊厳を保持しながら安定した生活を送ることができるよう支援をした

エ) 高齢者虐待防止の普及・啓発

「高齢者虐待防止、高齢の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき高齢者の権利の支援、介護保険事業所、民生委員等の関係機関へ冊子配布し啓発活動を実施

オ) 高齢者虐待についての理解を深める研修会

市内包括合同にて年1回研修会を実施

年月日	内容	対象者	人数
令和5年 7月14日	「高齢者虐待防止に関する研修会」 ～高齢者等の生活を理解して、虐待を未然に防ぐために～ 講師:福島県高齢者虐待対応専門職チーム副運営委員長 福島県社会福祉士会長 本宮市高齢者・障がい者虐待防止委員会 松本 喜一氏	民生・児童委員、介護保険事業所関係職員、医療機関及び薬局職員等	47名

カ) 成年後見制度の活用促進

地域住民への周知活動を実施し、個別ケアマネジャーからの相談や支援を実施

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるように、医療機関、介護支援専門員など、他職種協同や地域の関係機関と連携。個々の高齢者の状況やその変化に応じて継続的にフォローアップしていく体制を整えました。また、介護支援専門員の資質の向上と後方支援を実施

ア) 南達地区地域ケア推進研修会

年月日	内容	対象者	人数
令和5年 6月14日	「医療・介護職のストレスマネジメント」 講師:公認心理師 臨床心理士 藤井 理子氏	病院・薬局・介護事業所	42名
令和5年 11月21日	ケアカフェ みんなで話そう～サイコロトーク～	病院・薬局・介護事業所	31名

イ) ケアマネジメント支援会議(3 包括合同)

年月日	内容	対象者	人数
令和5年 9月14日	「高齢者が安心して暮らせる地域づくり を考える～住み慣れた地域で安全にそ の人のらしい生活を送る為に～」 郡山北警察署本宮分庁舎 生活安全課	本宮市内居宅介護支 援事業所・小規模多機 能型居宅介護支援事 業所の介護支援専門 員	7名
令和6年 2月5日	(1)生活保護について (2)障がい福祉サービスについて (3)高齢者福祉サービスについて 本宮市生活支援課・社会福祉課 ・長寿福祉課	本宮市内居宅介護支 援事業所・小規模多機 能型居宅介護支援事 業所の介護支援専門 員	15名

ウ) 本宮市民生委員児童委員協議会定例会への出席

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援 1・2 の認定を受けた利用者や総合事業所対象者が、住み慣れた地域で、できるだ
け自立した生活を送ることができるように個別の状況に応じた支援計画の作成、評価など
のケアマネジメントを実施

要支援 1・2 の認定を受けた利用者、総合事業対象者には、直営と委託にて介護予防ケア
マネジメントを実施

利用状況(延)

令和5年度	(合計)1,016件 (内委託) 394件
-------	-----------------------

(5) 個別地域ケア会議

ア) 支援困難事例への随時相談助言、地域ケア会議を実施

イ) 市内居宅介護支援事業者対象に年3回包括合同にて実施

開催日	内容及び事例提供居宅介護支援事業所	参加事業所
令和5年 6月23日	第1回:不適切な介護が行われているケース	まゆみの里居宅/谷居 宅/ しらさわ有寿園居 宅
令和5年 10月20日	第2回:不適切な介護が行われているケース ～その2～	JA ふくしま未来居宅/ マインド居宅/本宮市社 会福祉協議会居宅
令和6年 1月17日	第3回:認知症に関する相談への対応	谷居宅/しらさわ有寿園 居宅

(6) 認知症対策(認知症地域支援・ケア向上推進事業)

ア) 医療・介護等の支援ネットワークの構築

- ・必要な医療、介護サービスを受けられるように関係機関との連携体制を構築
- ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会や研修会等を実施

年月日	内容	人数
令和5年 5月26日	第1回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ・今年度のスケジュールについて ・認知症講演会、認知症ケア研修会について	6名
令和5年 7月21日	第2回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ・認知症講演会について ・アルツハイマー月間について ・認知症ケア研修会について	5名
令和5年 9月22日	第3回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ・認知症講演会のまとめ ・認知症ケア研修会について	5名
令和5年 11月17日	第4回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ・アルツハイマー月間のまとめ ・認知症ケア研修会について	5名
令和5年 11月27日	本宮市認知症ケア連絡協議会研修会 ・「疲れたところを癒すには～こころや感情にも応急手当を～」 講師:針生ヶ丘病院 精神保健福祉士 大森 洋亮 先生	36名
令和6年 1月26日	第4回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ・来年度の認知症ケア研修会への意見 ・認知症ケアパス(オレンジブック、高齢者安心ブック)の意見 聴取	書面開催
令和6年 3月13日 ～ 令和6年 3月26日	第5回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 会議書類の送付(書面会議の内容) ・来年度に向けた意見(アンケートまとめ) ・新たな認知症ケアパスの関する意見聴取の報告	書面報告

・認知症講演会

年月日	内容	対象者	人数
令和5年 9月2日	講演内容:支えあいによる地域づくり ～認知症になっても安心して暮らせる地域をめざして～ 講師:NPO法人豊心会・チームオレンジチューター 橋本 好博氏 (チームオレンジチューター)	本宮市 民向け	39名

・認知症サポーター養成講座

「認知症になっても安心して暮らせるまち」の実現のため、認知症の症状や対応方法について理解を深めるための講座を実施

対象：各自治会、自主活動グループ、小中学校や地域企業等への養成講座を実施

年月日	受講団体	人数
令和6年 3月23日	地域でつながる!認知症サポーター養成講座 認知症見守りサポーター講座 「認知症を正しく理解し、地域で支えよう」 講師:キャラバンメイト 小藤 知子氏 認知症見守りサポーター講座、ワークショップ	47名

・認知症ケアパスの見直し

・ファイブ・コグ検査の実施(3包括合同)

2回共に参加可能な65歳以上の市民の方を対象に年2回実施。70歳を迎えた方には本宮市より個別で通知を行う

年月日	内容	人数
令和5年 5月18日	ファイブ・コグ検査 転倒予防教室	45名
令和5年 6月1日	検査結果説明・解説 栄養教室・口腔教室	40名
令和5年 11月8日	ファイブ・コグ検査 転倒予防教室	30名
令和5年 11月22日	検査結果説明・解説 栄養教室・口腔教室	28名

イ) 認知症対応向上のための支援

・認知症初期集中支援チーム検討委員会へ参加

年月日	内容
令和6年 2月8日	認知症集中支援チーム活動状況 本宮市認知症関連事業について

・病院、施設等における処遇困難事例の検討及び個別支援を実施

・認知症カフェ「ひまわりカフェ」の運用・開催

年月日	内容	人数
令和5年4月15日	茶話会、定期総会	4名
令和5年5月20日	茶話会	2名
令和5年6月17日	茶話会	4名
令和5年7月15日	茶話会	5名
令和5年8月19日	茶話会	7名
令和5年9月16日	茶話会、アルツハイマー月間に合わせた講話	4名
令和5年10月21日	茶話会	4名
令和5年11月18日	茶話会	1名
令和5年12月16日	茶話会、なりすまし詐欺等の講話	8名
令和6年1月20日	茶話会、健康食品についての講話	4名

令和6年2月17日	茶話会、じゃんけんゲーム	2名
令和6年3月16日	茶話会	2名

・認知症カフェの周知活動

ひまわりカフェ年間予定表（チラシ）配布

ウ) 相談支援・支援体制構築

・認知症の人や家族等への相談支援を、認知症地域支援推進員と共に実施

年月日	内 容
令和5年 4月25日	<p>第1回認知症地域支援推進員定例会</p> <p>令和5年度 認知症地域支援・ケア向上推進事業活動計画（案）の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会開催の議題について ・認知症ケアパスの見直し 本年度中に完成を目指す ・ファイブ・コグ検査の1回目の参加申込み終了 ・なごみ会支援 4月10日コミュニケーション研修会実施 ・認知所カフェ支援 ・認知症初期集中支援チームとの連携 ・高齢者見守り支援活動の普及 ・地域資源マップの再検討 ・一般向け認知症サポーター養成講座について ・チームオレンジの構築
令和5年 5月26日	<p>第2回認知症地域支援推進員定例会</p> <p>活動計画に沿った議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会について ・認知症ケアパスの見直し ・ファイブ・コグ検査 2回目に向けた準備について ・なごみ会 ・認知症カフェ支援 ・認知症初期集中支援にチームとの懇談会に向けた日程調整 ・高齢者見守り支援活動の普及（GPS・QRコード等） ・地域資源マップの再検討 ・チームオレンジの構築
令和5年 6月27日	<p>第3回認知症地域支援推進員定例会</p> <p>活動計画に沿った議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会（7/21）の議題について ・認知症講演会についての内容・流れの確認 ・認知症ケア研修会について ・認知症ケアパスの見直し ・アルツハイマー月間の進捗状況確認（展示コーナー・ライトアップ等） ・認知症ケアパスの見直し ・なごみ会：花壇作成についての相談 ・認知症カフェ支援 ・認知症初期集中支援にチームとの連携：懇談会に向けた日程調整 ・チームオレンジの構築

<p>令和 5 年 7 月 24 日</p>	<p>第 4 回認知症地域支援推進員定例会 活動計画に沿った議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症ケア連絡協議会・情報交換会開催日程について ・ 認知症ケアパスの見直し進捗状況 ・ アルツハイマー月間の進捗状況 ・ なごみ会 ・ 認知症カフェ支援 ・ 認知症初期集中支援にチームとの連携 ・ 高齢者見守り支援活動の普及 ・ 講演会の時、プチ相談会開催 ・ 認知症サポーター養成講座について ・ チームオレンジの構築 ・ 認知症ケア連絡協議会・情報交換会 (認知症講演会・認知症ケア研修会)
<p>令和 5 年 8 月 21 日</p>	<p>第 5 回認知症地域支援推進員定例会 活動計画に沿った議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症ケアパスの見直し進捗状況 ・ アルツハイマー月間の進捗状況 ・ 認知症カフェ支援 ・ 認知症初期集中支援にチームとの連携、初回会議を開催しての感想 ・ 認知症講演会時、プチ相談会場を設ける ・ 認知症サポーター養成講座について ・ チームオレンジの構築 ・ 認知症ケア連絡協議会・情報交換会について (認知症講演会・認知症ケア研修会)
<p>令和 5 年 9 月 25 日</p>	<p>第 6 回認知症地域支援推進員定例会 活動計画に沿った議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症ケア連絡協議会・情報交換会について ・ 認知症ケアパスの見直し進捗状況及び HP の活用について ・ アルツハイマー月間の進捗状況 ・ 認知症カフェ支援 ・ 認知症初期集中支援にチームとの連携 ・ 認知症サポーター養成講座について ・ チームオレンジの構築 ・ 認知症ケア連絡協議会・情報交換会 (認知症講演会・認知症ケア研修会)
<p>令和 5 年 10 月 30 日</p>	<p>第 7 回認知症地域支援推進員定例会 活動計画に沿った議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認知症ケア連絡協議会・情報交換会開催日程について ・ 認知症ケアパスの見直し ・ ファイブ・コグ検査の当日の役割・流れの確認 ・ なごみ会との情報交換 ・ 認知症カフェ支援 ・ 認知症初期集中支援チームとの連携について

	<ul style="list-style-type: none"> ・チームオレンジの構築 アンケートについて ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会研修会について
令和5年 11月13日	<p>第8回認知症地域支援推進員定例会 活動計画に沿った議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会開催日程について ・認知症ケアパスの見直し進捗状況 ・ファイブ・コグ検査 ・なごみ会との情報交換 ・認知症カフェ支援 ・認知症初期集中支援チームとの連携 ・認知症サポーター養成講座開催 ・チームオレンジの構築 ・認知症見守りサポーターについて ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会研修会の確認
令和5年 12月18日	<p>第9回認知症地域支援推進員定例会 活動計画に添った議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会について ・認知症ケアパスの見直し進捗状況 ・なごみ会との情報交換 ・認知症カフェ支援 ・認知症初期集中支援チームとの連携 ・チームオレンジの構築 ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ・認知症見守りサポーターについて
令和6年 1月22日	<p>第10回認知症地域支援推進員定例会 活動計画に沿った議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会について ・認知症ケアパスの見直し進捗状況 ・なごみ会との情報交換 ・認知症カフェ支援 ・認知症初期集中支援チームとの連携 ・認知症サポーター養成講座 ・チームオレンジの構築
令和6年 2月26日	<p>第11回認知症地域支援推進員定例会 活動計画に沿った議題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会について ・認知症ケアパスの見直し進捗状況 ・なごみ会との情報交換 ・認知症カフェ支援 ・認知症初期集中支援チームとの連携 ・認知症サポーター養成講座開催について ・チームオレンジの構築
令和6年	<p>第12回認知症地域支援推進員定例会</p>

3月18日	活動計画に沿った議題 ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会 新年度の予定について ・認知症ケアパスの見直し進捗状況 ・なごみ会との情報交換 ・認知症カフェ支援 ・認知症サポーター養成講座について ・令和6年度 ファイブ・コグ検査（1回目）日程について
-------	--

- ・認知症初期集中支援チームとの連携や必要なサービスの調整を実施
- ・認知症家族の会「なごみ会」の支援を行う。チラシ配布により、啓発活動を実施
- ・徘徊高齢者家族支援（GPSの紹介）を実施
- ・本宮市認知症高齢者QRコード活用見守り事業の紹介を実施

エ) アルツハイマー月間の取り組み

- ・9月中 みずいろ公園の滝のライトアップ
- ・認知症家族の会「なごみ会」の協力
マリーゴールド植栽（えぼか）、展示コーナーにてメッセージの展示
- ・認知症のことを知ろう！展示コーナー
本宮市中央公民館 令和5年8月22日～10月2日
しらさわ夢図書館 令和5年8月29日～9月18日
本宮市中央公民館図書室 令和5年9月20日～10月22日
- ・図書館では上記期間中に認知症関連図書の貸し出し
- ・中央公民館の展示コーナーでアンケートを実施

(7) 生活支援コーディネーター

高齢者の生活支援、介護予防の基盤整備を推進していくことを目的に、地域において生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネーター等を実施

「みずいろ会」への出席、協議体設置のための勉強会やフォーラムに参加

※令和5年度「みずいろ会」は開催されず

(8) 介護マークの配布

介護中であることを示すストラップ付マークを介護家族より申請を受け、配布し周囲の理解を示すことで、介護しやすい街づくりをすすめる

配布件数：0件

2. 任意事業

(1) 家族介護支援事業

在宅で介護する家族を対象に、心身リフレッシュや介護に関する知識の普及のための事業を実施。今後も、より多くの方にご参加いただくように周知、勧奨する

ア) 「介護者のつどい」(3 包括合同)

年月日	内容	場所	人数	担当 包括
令和5年 7月5日	1部「高齢者のための食事と栄養」 2部「日頃の介護のこと話をしてみませんか？」	えぼか 1階 健康増進広場	19名	第一 包括

令和6年 2月29日	「身体のほぐすツボとほぐし方のポイント」 について講話とマッサージ体験	磐梯熱海温泉 水林亭	20名	第二 包括
---------------	--	---------------	-----	----------

3. 介護予防事業

(1) 一般介護予防

介護予防の活動が広く実施され、高齢者が自ら活動に向けた取り組みが主体的に実施されるよう普及・啓発を実施

ア) いきいき百歳体操普及について

年月日	対象者	内容
令和5年10月4日	高木いきいき百歳体操クラブ	栄養教室
令和5年9月22日	ありテン倶楽部	栄養教室

イ) 転倒予防教室

年月日	対象者	場所	人数
令和5年 7月3日～6日	生きがいデイサービス	あだたら憩の家	10名
令和5年9月6日	20健康会	高木総合体育館	10名
令和5年11月1日	もとみや台ふれあいサロン	みどりの家	13名
令和6年 1月15日～23日	生きがいデイサービス	あだたら憩の家	10名
令和6年2月15日	本宮太極拳クラブ	本宮市中央公民館	6名
令和6年3月14日	13区ふれあいサロン	13区集会所	16名

ロ) 口腔教室

年月日	対象者	場所	人数
令和5年 8月7日～10日	生きがいデイサービス	あだたら憩の家	12名
令和5年 9月11～20日	生きがいデイサービス	あだたら憩の家	12名
令和6年 2月27日	高木第6町内会ふれあいサロン	高木第6町内会集会所	13名

エ) 栄養教室

年月日	対象者	場所	人数
令和5年 9月4日～7日	生きがいデイサービス	あだたら憩の家	12名
令和6年3月15日	もとみや台ふれあいサロン	もとみや台集会所	17名

オ) 出前講座

年月日	対象者	場所	人数
令和5年 6月21日	本宮ロータリークラブ 体力測定、介護予防講座	ネーブルシティ もとみや aube	16名

4. 運営推進会議

(1) グループホーム運営推進会議

「グループホーム花の里」

・グループホーム花の里運営推進会議の開催なし

「グループホームみずいろの郷」

年月日	内容
令和5年 4月20日	第91回グループホームみずいろの郷運営推進会議
令和5年 6月15日	第92回グループホームみずいろの郷運営推進会議
令和5年 8月24日	第93回グループホームみずいろの郷運営推進会議
令和5年10月19日	第94回グループホームみずいろの郷運営推進会議
令和5年12月21日	第95回グループホームみずいろの郷運営推進会議
令和6年 2月22日	第96回グループホームみずいろの郷運営推進会議

(2) 地域密着型事業所運営推進会議

「ぼたん荘デイサービスセンター」

年月日	内容
令和5年 9月27日	第1回ぼたん荘デイサービスセンター運営推進会議書面開催
令和6年 3月29日	第2回ぼたん荘デイサービスセンター運営推進会議書面開催

(3) 地域密着型事業所運営推進会議

「デイサービスセンターよろこび、デイサービスアルク」

年月日	内容
令和6年 3月29日	第1回デイサービスセンターよろこび、デイサービスセンターアルク運営推進会議

5. その他

(1) 地域包括ケアシステム深化・推進事業に関する活動を実施

年月日	対象者	内容	人数
令和5年 9月29日	本宮市にお住まいの方	「口腔ケア・頻尿ケア講座」「介護予防!お口の健康と頻尿ケア講座」	合計 54名
令和5年 10月19日	本宮市にお住まいの方	「口腔ケア・頻尿ケア講座」「介護予防!お口の健康と頻尿ケア講座」	
令和5年 12月19日	本宮市にお住まいの方	【まずはここから!体力測定会】	
令和6年 3月2日	認知症・介護予防に興味のある方、ボランティア活動に興味のある方、介護保険事業所	高齢者元気パワーアップ介護予防講演会 ごぼう先生と笑顔で元気!健康体操	126名
令和6年 3月6日	集う・つながる・支え合う!見守りの地域づくり講座	高齢者見守り講座(DVD上演会) 「認知症の人の気持ち、～思いを理解してかかわる～」	19名

<p>令和 6 年 3 月 23 日</p>	<p>・本宮市にお住まいの方 ・お散歩を日課としている 方で認知症サポーター養 成講座を受講されている 方</p>	<p>第一部:認知症サポーター養成講座 第二部:認知症見守りサポーター講座</p>	<p>47 名</p>
<p>令和 6 年 3 月 26 日</p>	<p>集う・つながる・支え合う! 見守りの地域づくり講座</p>	<p>高齢者見守り講座 (DVD 映画:「私ば けますので よろしくおねがいます」</p>	<p>27 名</p>

だいち

ほうかつ

第一包括だより

令和5年度第1号
本宮市本宮第一地域包括支援センター

969-1131
福島県本宮市宇南裡129番地
Tel:0243-24-6220
Fax:0243-24-6221

ごあいさつ

地域包括支援センターは、高齢者の方々からのさまざまな相談を受け付けている総合窓口です。高齢者の方々地域で安心して生活できるよう、地域の課題解決へ向けて様々な事業をおこなっています。どうぞよろしくお願いいたします。

認知症ケア連絡協議



11月27日モコステーション2階中会議室にて、市内の介護事業所の職員の皆様と「疲れたところを癒すには～心や感情にも応急手当を～」と題し針生ヶ丘病院 精神保健福祉士 大森 洋亮先生による講話をしていただきました。現在を生きる私たちにとって、ストレスはつきものなので、ストレス発散方法やリラックス方法を教えていただきました。仕事に役立てたいと思います。

地域ケア会議



10月20日えぼか健康増進広場にて本宮市内の居宅介護支援事業所（3事業所）とテーマ「不適切な介護が行われているケース」について担当している利用者様のケースで思い思いに話し、本宮市の地域課題としてどのように対応していくか情報を共有しながら考えています。



転倒予防教室



8月18日には、介護予防自主活動グループ「ありテン倶楽部」の皆様自主活動開始以来永きにわたり継続されたことを受け、表彰状をお渡しいたしました。これからも足腰元気に楽しく体操を続けていきましょう。



10月18日には、介護予防自主活動グループ「高木いきいき百歳体操クラブ」の皆様自主活動開始以来永きにわたり継続されたことを受け、表彰状をお渡しいたしました。これからも素敵な笑顔で楽しくいきいき百歳体操を続けていきましょう。



高齢者虐待対応研修会



7月14日にえぼか健康増進広場にて令和5年度高齢者虐待対応研修会を実施いたしました。

講師に、福島県社会福祉士会会長で、福島県高齢者虐待対応専門職チーム副運営委員長の松本喜一先生をお迎えし、「高齢者虐待防止に関する研修会」～高齢者等の生活を理解して、虐待を未然に防ぐために～と題してご講演いただきました。参加者からは、「多くの事例を盛り込んだ講演でわかりやすかった」「虐待に対する理解を深めることができた」などの感想をいただきました。虐待の早期発見、早期対応へ向けて、関係機関の連携を強化していきたいと思えます。



南達地区地域包括ケア推進研修会



11月21日、大玉村農村環境改善センターにて、南達地区地域包括ケア推進研修会が実施されました。本宮市や大玉村の介護支援専門員や相談支援専門員など31名が参加し、休日の過ごし方やストレス解消法などについてみんなで話そう～サイコロトーク～と題し自由に意見交換をして交流しました。高齢分野、障がい分野など業務の枠にとらわれず、横のつながりを作っていく上で大変有意義なものとなりました。



ひまわりカフェ



毎月第三土曜日、モコステーション2階 会議室にて、認知症高齢者とご家族との交流を深める「ひまわりカフェ」を実施しています。茶話会では、若かりし頃のお話で盛り上がりました。介護のコツや生活の知恵などを共有する場として、認知症に関わりなく交流できます。興味のある方は、ぜひ参加してみてください。



編集後記

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が5類へと移行されました。感染対策に気をつけながら、少しずつ人との交流も戻りつつあるかなと思います。先日行われた南達地域包括ケア推進研修会では、普段なかなか交流することのない異業種の方々と直接意見交換をすることができました。互いの業務内容を知り、ネットワークを強化していく上で大変意義深いものとなりました。仕事帰りに気軽に立ち寄れる雰囲気も良かったと思います。

本宮第一地域包括支援センターでは、本宮市の本宮、高木地区の65歳以上の高齢者の方やそのご家族からの相談を受けつけています。

相談・お問合せは **0243-24-6220** までお気軽にご連絡ください

本宮市本宮第二地域包括支援センター

1. 包括的支援事業

(1) 総合相談支援

介護や支援が必要な高齢者が、早期に支援に結び付けることができるように相談窓口の周知を図りました。
また、関係機関と連携ができるように対応しました。

ア) 実態把握

独居高齢者や高齢世帯の把握、関係機関と連携し地域で安心して生活できるよう見守り等を実施しました。

イ) 総合相談

①相談・訪問状況

回(延)	1,068件
------	--------

②相談・支援方法

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	699	55	314	1,068

③相談・支援対象

対象	本人家族	民生委員	サービス事業所	ケアマネージャー	医療機関	保健所	行政	その他	合計
回(延)	547	22	50	132	132	0	84	101	1,068

ウ) 地域住民への啓発活動(地域包括支援センターの周知活動)

年月日	対象者	人数
令和5年 5月 3日	榊形ふれあいサロン	20
令和5年 5月10日	青田日記沢ふれあいサロン	10
令和5年 8月 8日	関下ふれあいサロン	7
令和5年 9月16日	五百川第一ふれあいサロン	14
令和5年10月12日	仁井田長寿大学	16
令和6年 2月22日	モットコムもとみや	
令和6年 3月 5日	榊形第二集会所	14

包括の活動について広報誌を作成し担当地域(青田・荒井・仁井田・関下・岩根)に配布しました

*その他、新型コロナウイルス感染症の状況をみながら岩根郵便局、荒井・岩根ふれあいプラザ、独居者宅、高齢者世帯宅訪問を行いました

(2) 権利擁護事業

高齢者の尊厳を保持し安心して生活していく為に高齢者の権利擁護の為に必要な支援を行いました。

ア) 権利擁護

①相談・訪問等件数（再掲）：36件

②成年後見制度の活用促進：0件

イ) 高齢者虐待への対応、関係機関との連携

①相談・訪問等件数（再掲）：36件

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	25	2	9	36

関係機関との連携：「高齢者及び障害者虐待防止連絡協議会」への参加

ウ) 高齢者虐待への早期発見、早期対応

エ) 高齢者虐待防止の普及・啓発

「高齢者虐待の防止、高齢者擁護者に対する支援等に関する法律」に基づき高齢者の権利の支援をしました。又、介護保険事業所、民生委員等の関係機関へ冊子配布し啓発活動を実施しました。

オ) 高齢者等虐待についての理解を深める研修会

市内3包括合同にて年1回研修会を行いました。

年月日	内容	対象者	人数
令和5年 7月14日	講話「養護者による高齢者虐待の予防とその対応」 ～老いの生活を理解して、虐待防止を未然に防ぐ為に～ 講師：松本喜一氏 福島県社会福祉士会会長 福島県高齢者虐待対応専門職 チーム副運営委員長	民生児童委員 市内介護保険事業者 市内各医療機関、調剤薬局	38

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるように、医療機関、介護支援専門員などと多職種協働を行うと共に地域の関係機関と連携を図りました。

個々の高齢者の状況やその変化に応じて継続的にフォローアップしていく体制を整え、また、介護支援専門委員の資質の向上と後方支援を行いました。

ア) 南達地区地域ケア推進研修会：年2回開催

年月日	内容	対象者	人数
令和5年 6月14日	講話「医療・介護職のストレスマネジメント」 講師：星総合病院 藤井 理子氏（公認心理士 臨床心理士）	南達地区介護保険事業者 南達地区内の各医療機関 調剤薬局	42
令和5年11月22日	ケアカフェ みんなで話そう ～サイコロトーク♪～	南達地区介護保険事業者 南達地区内の各医療機関 調剤薬局	31

イ) ケアマネジメント支援会議（3包括合同）

年 月 日	内 容	対 象 者	人数
令和5年 9月14日	講和「高齢者が安心して暮らせる地域作りを考える ～住み慣れた地域で安全にその人らしい生活を送る為に～」 講師：郡山北警察署本宮分庁舎生活安全課 五十嵐 翼氏	市内居宅介護支援事業所 介護支援専門員	7
令和6年 2月 5日	「生活困窮者等への支援について」～あんしんサポート・生活サポート相談などについて～ 講師：本宮市社会福祉協議会相談支援課 村田 かおる氏 渡部 成美氏	市内居宅介護支援事業所 介護支援専門員	16

ウ) 本宮市民生児童委員協議会定例会・本宮方部委員協議会に出席しました。

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援 1、2 の認定を受けた利用者や総合事業対象者が、住み慣れた地域でできるだけ自立した生活が送れるように個別の状況に応じた支援計画の作成、評価などのケアマネジメントを行いました。

要支援 1、2 の認定を受けた利用者、総合事業対象者には、直営と委託にて介護予防ケアマネジメントを実施しました。

① 利用状況

令和5年度 (延)	合計607件 (直営：471件 委託136件)
-----------	--------------------------

(5) 地域ケア会議

ア) 個別のケア会議開催はありませんでした。

イ) 「地域課題の抽出」を目的に、テーマに沿って積極的な意見交換の場として市内居宅介護支援事業所対象に3包括合同にて実施しました。

開催日	テーマ	参加居宅
令和5年 6月23日	不適切な介護が行われているケース その①	谷居宅 有寿園居宅 まゆみの里居宅
令和5年10月20日	不適切な介護が行われているケース その②	JA 居宅 マインド 本宮社協
令和6年 1月17日	認知症に関する相談への対応	有 寿 園 居 宅 本宮社協 谷居宅

(6) 認知症対策

ア) 認知症サポーター養成講座

「認知症になっても安心して暮らせるまち」をめざして講座の窓口となり、認知症の症状や対応方法について理解を深めるとともにその周知につとめました。

年 月 日	対 象 者	人数
令和5年 5月 9日	青田館ふれあいサロン	9
令和5年 8月 2日	一般地域住民 「頭と体の元気講座」参加者	10
令和5年10月13日	市民生委員社会福祉協議会 高齢者福祉専門部会	18

イ) 受講事業所へのステッカー配布 0件

ウ) 認知症地域支援推進事業

①医療・介護等の支援ネットワーク構築

- ・必要な医療、介護サービスを受けられるように関係機関との連携体制を構築しました。
- ・「認知症ケアパス」の周知活動を行いました

② 認知症対応力向上のための支援

- ・認知症カフェ「あったかカフェまゆみ」ボランティアを対象に「VR 認知症体験」の研修に参加しました。
- ・認知症カフェ「あったかカフェまゆみ」を毎月第2火曜日10時～11時30分、
新型コロナウイルス感染予防対策を講じながら、医療法人落合会「まゆみの実」にて実施しました。

年 月 日	内 容	人数
令和5年 4月11日	お花見(緑地帯で開催)	14
令和5年 5月 9日	健康体操(まゆみの里リハビリ)	16
令和5年 6月13日	みそ汁の塩分計測と脱水予防について (本宮市 栄養士)	12
令和5年 7月11日	高齢者を狙う犯罪について (本宮分庁舎生活安全課)	7
令和5年 8月 8日	ラベンダーステックづくり	3
令和5年 9月12日	茶話会	2
令和5年10月10日	笑いヨガ	8
令和5年11月14日	茶話会	10
令和5年12月12日	クリスマス (じゃんけん大会)	10
令和6年 1月 9日	茶話会	8
令和6年 2月13日	茶話会	9
令和6年 3月12日	茶話会・軽体操	12



- ・認知症ケア連絡協議会・情報交換会を開催しました。

年 月 日	内 容
令和5年 5月26日	第1回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 自己紹介 今年度の予定・立案
令和5年 7月21日	第2回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 認知症講演会とケア研修会・アルツハイマー月間について
令和5年 8月22日	第3回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 認知症講演会まとめとケア研修会について
令和5年11月17日	第4回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 アルツハイマー月間まとめ・情報交換
書面開催	第5回認知症ケア連絡協議会・情報交換会 ケア研修会まとめ新たなケアパスへの意見確認

- ・認知症ケア研修会

年 月 日	内 容	人数
令和5年11月27日	講話「疲れたところを癒すには～こころや感情にも応急手当を～」 講師：針生ヶ丘病院 精神保健福祉士 大森 洋亮氏	36

- ・認知症講演会を開催しました。

年 月 日	内 容	人数
令和5年 9月 2日	講話「支えあいによる地域づくり」 ～認知症になっても安心して暮らせる地域をめざして～ 講師：NPO 法人豊心会・チームオレンジ チューター 橋本 好博氏	39

③ 相談支援・支援体制構築

- ・認知症の人や家族等への相談支援を、認知症地域支援推進員と共に実施

年 月 日	内 容
令和5年 4月25日	第1回 認知症地域支援推進員定例会議 前年度の振り返り・今年度の活動計画作成等
令和5年 5月26日	第2回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症サポーター養成講座・世界アルツハイマー月間の計画等
令和5年 6月27日	第3回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症ケアパス見直し、進捗状況 チームオレンジについて
令和5年 7月24日	第4回 認知症地域支援推進員定例会議

	アルツハイマー月間・チームオレンジ・について
令和5年 8月21日	第5回 認知症地域支援推進員定例会議 アルツハイマー月間・認知症講演会について
令和5年 9月25日	第6回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症に関連する事業の実施状況まとめ・認知症ケア研修会・認知症講演会について
令和5年10月30日	第7回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症講演会について・ファイブ・コグ検査について
令和5年11月13日	第8回 認知症地域支援推進員定例会議 アルツハイマー月間まとめ・ファイブ・コグ検査について
令和5年12月18日	第9回 認知症地域支援推進員定例会議 ケアパス・認知症見守りサポーターについて
令和6年 1月22日	第10回 認知症地域支援推進員定例会議 ケアパス・チームオレンジについて
令和6年 2月26日	第11回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症連絡協議会・情報交換会・ケア研修会について
令和6年 3月18日	第12回 認知症地域支援推進員定例会議 認知症ケアパスの進捗状況確認 アルツハイマー月間の活動について

- ・認知症初期集中支援チームとの連携や必要なサービスの調整を行いました。
- ・認知症初期集中支援チーム検討委員会は、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ書面開催となりました。
- ・包括と認知症初期集中支援チームとの顔の見える関係性構築を図るため、「認知症地域支援意見交換会」を開催しました。
- ・認知症家族の会「なごみ会」の啓発活動を行いました。
- ・本宮市認知症高齢者 QR コード活用申請支援 1件

エ) ファイブ・コグ検査（三包括合同）

※2回共に参加可能な、65歳以上の市民を対象とし、年2回実施しました。(1年間受講していない方)

	年 月 日	内 容	場 所	人数
第1回	令和5年 5月18日	検査の説明・実施 転倒予防教室	えぼか 健康増進広場	45
	令和5年 6月 1日	検査結果返却・見方説明 栄養予防教室 口腔予防教室	えぼか 健康増進広場	40
第2回	令和5年11月 8日	検査の説明・実施 転倒予防教室	えぼか 健康増進広場	30
	令和5年11月22日	検査結果返却・見方説明 栄養予防教室 口腔予防教室	えぼか 健康増進広場	28

- ・世界アルツハイマー月間による啓発活動を認知症連絡協議会・情報交換会等とも協力しつつ啓発運動を実施しました。

(7) 生活支援コーディネーター

高齢者の生活支援、介護予防に基盤整備を推進していくことを目的に地域において生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート等を行いました。

みずいろ会の開催はありませんでした。

(8) 介護マークの配付

介護中であることを示すストラップ付マークの配付を介護家族からの申請を受け配付し周囲の理解を促すことで、介護しやすい町づくりを進めましたが、今年度は申請がなく0件でした。

2. 任意事業

(1) 家族介護支援事業

在宅で介護する家族を対象に、心身のリフレッシュや介護に関する知識の普及のための事業を行いました。

「介護者のつどい」(3包括合同)

月 日	内 容	場 所	人数
令和5年 7月 5日	高齢者にとって大切な栄養やその摂り方のお話 講師：しらさわ有寿園 カーサコリーナ 横田 あやの管理栄養士	えぼか健康増進広場	19
令和6年 2月21日	介護者の為のマッサージ 訪問マッサージ フレアス	磐梯熱海温泉 水林亭	20

3. 介護予防事業

(1) 一般介護予防（高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施）

介護予防の活動が広く実施され、高齢者が自ら活動に向けた取り組みが主体的に実施されるよう普及・啓発を行いました。また、保健課との連携により地域高齢者の健康状態把握に努めました。

ア) いきいき百歳体操普及について

地域住民へ周知活動を実施し、自主活動グループへの支援を行いました。

① 周知活動

既存グループの紹介と新規立ち上げ支援を行いました

年 月 日	対 象 者	人数
令和5年 5月10日	青田日記沢ふれあいサロン参加者	14

② 自主活動支援

地域リハビリテーション活動支援事業活用による介護予防意欲の向上に努めました。

年 月 日	対 象 者	人数
令和6年 2月 8日	榊形ふれあいサロン参加者	12
令和6年 2月10日	五百川第二ふれあいサロン参加者	9
令和6年 2月19日	荒井福寿会ふれあいサロン参加者	5

③ 自主活動表彰

年 月 日	対 象 者
令和5年 7月29日	五百川第二ふれあいサロン (高守氏)
令和5年 9月21日	榊形ふれあいサロン (いき百300回記念祝賀会)



④ 介護予防 (いきいき百歳体操) 自主活動代表者意見交換会への参加

自主活動グループの代表者間での意見交換による課題の明確化・意欲向上

イ) 転倒予防教室 (講師：健康運動指導士による講話)

年 月 日	対 象 者	人数
令和5年 6月13日	青田花掛ふれあいサロン	12
令和5年 9月13日	岩根下樋・梅原ふれあいサロン	5
令和6年 1月20日	五百川第二ふれあいサロン	10
令和6年 2月20日	青田館ふれあいサロン	7
令和6年 3月 2日	五百川第二ふれあいサロン	9

ウ) 介護予防口腔教室

年 月 日	対 象 者	人数
令和5年 8月 8日	関下ふれあいサロン	6
令和5年10月12日	榊形ふれあいサロン	13
令和6年 1月18日	榊形ふれあいサロン	11

エ) 介護予防栄養教室

今年度は、ありませんでした。

オ) 出前講座

年 月 日	対 象 者 (企画名)	内 容	人数
令和5年 6月21日	本宮ロータリークラブ	ロコタス・フレイル 予防講話	16

令和5年 7月 6日	一般住民（岩根を中心に公募） 「頭と体の元気講座」	ファイブ・コグ ・軽体操	1 1
令和5年 7月19日		ロコタス・栄養講座	1 3
令和5年 8月 2日		結果返却・認知症サ ポーター養成講座	1 0
令和5年 9月 4日	荒井福寿会	脳トレ体操	6
令和5年 9月16日	荒井五百川ふれあいサロン参加者	高齢者に適した栄養	1 3
令和5年10月12日	一般住民 「シルバー世代のフレイル講座」	ロコタス・栄養講話	1 1
令和5年10月12日	仁井田長寿大学	ロコタス・栄養講話	1 1



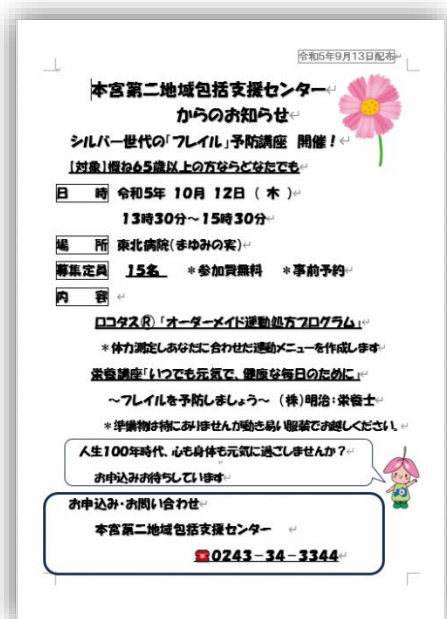
令和5年 7月6日～8月 2日「頭と体の元気講座」



令和5年 9月 4日 脳トレ体操



令和5年 9月16日 高齢者に適した栄養



令和5年10月12日 シルバー世代のフレイル講座



令和5年10月12日 ロコタス・栄養講話（仁井田長寿大学）

4. 地域包括ケアシステム深化推進事業

(1) 自立生活支援

ア) 身体機能や運動能力を測定し、個々にあった運動メニューを提示する事で、健康への興味・関心を高め、高齢者自らが運動習慣や生活習慣の見直しを図ることができるよう努めました。

年月日	対象者	人数
令和5年 7月13日	梶形ふれあいサロン	9
令和5年 7月19日	頭と体の元気講座	13
令和5年 8月28日	荒井福寿会	6
令和5年 9月 2日	五百川第二ふれあいサロン	10
令和5年10月12日	シルバー世代のフレイル予防	12
令和5年10月12日	仁井田長寿大学	11
令和5年11月 2日	梶形ふれあいサロン	9
令和5年12月 2日	五百川第二ふれあいサロン	8
令和5年12月17日	荒井福寿会	5

イ) 周囲に聞きづらい口腔・頻尿への対処方法について学ぶ機会を提供し、日常的なセルフケアの見直しを図

ることができるよう努めました。

年 月 日	対 象 者	内 容
令和5年 9月29日 令和5年10月19日	一般住民	講話「介護予防！お口の健康と頻尿ケア講座」 講師：花王グループカスタマーマーケティング株式会社

ウ) 脳トレを入れた軽体操で認知症予防と体力づくりへの興味関心を高めていきます。

年 月 日	対 象 者	内 容
令和6年 3月 2日	一般住民	講話「ごぼう先生と笑顔で元気！健康体操」 講師：梁瀬 寛氏（ごぼう先生）

(2) 見守りの地域づくり支援

高齢者・認知症の方へ、地域の方々が自然に声掛けや見守りができるまちづくりに努めました。

年 月 日	対 象 者	内 容
令和6年 3月 6日	一般住民	DVD 上映会 「ぼけますからよろしくおねがいます」
令和6年 3月23日	一般住民	講話「認知症の人や家族を地域で支える」 ワークショップ
令和6年 3月26日	一般住民	地域でつながる！認知症サポーター養成講座

5. その他

(1) グループホーム運営推進会議

今年度の運営推進会議は、「まいんど万世」・「まいんど万世三番館」、「まいんど万世二番館」とともに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として書面開催となりました。

1、包括的支援事業

(1) 総合相談支援

介護や支援が必要な高齢者が、早期に支援に結び付けることができるよう相談窓口の周知を実施。また、関係機関と連携ができるように対応。

ア) 実態把握

独居高齢者や高齢世帯の把握、関係機関と連携し地域で安心して生活できるよう見守り等を実施。

イ) 総合相談

①相談・訪問状況

回(延)	877
------	-----

②相談・支援方法

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	594	92	191	877

③相談・支援対象

対象	本人 家族	民生 委員	サービ ス事業所	ケ ア マネ ージャー	医療 機関	保健所	行政 機関	その他	合計
回(延)	358	3	39	154	84	1	188	50	877

ウ) 地域住民への啓発活動

独居高齢者宅や担当地区のふれあいサロン等を訪問し、地域包括支援センターの周知活動を実施。

年月日	周知先	人数
令和5年4月14日	糠沢1区ふれあいサロン	23名
令和5年4月20日	和田11区ふれあいサロン	20名
令和5年5月25日	和田11区ふれあいサロン	16名
令和5年5月27日	スポーツ民謡会	8名
令和5年6月12日	リリアフラワイアリ	6名
令和5年6月21日	本宮ロータリークラブ	16名
令和5年6月25日	和田9区ふれあいサロン	8名
令和5年7月6日	下田第二住宅住民	10名
令和5年7月15日	和田9区ふれあいサロン	10名
令和5年7月25日	糠沢1区ふれあいサロン	9名
令和5年8月1日	和田9区ふれあいサロン	10名
令和5年8月18日	糠沢1区ふれあいサロン	16名
令和5年8月25日	糠沢5区ふれあいサロン	9名
令和5年8月29日	ニコニコロック百歳体操	9名
令和5年9月1日	和田2区ふれあいサロン	4名

令和5年9月4日	松沢1区ふれあいサロン	14名
令和5年9月13日	本宮ふれあい塾	11名
令和5年9月15日	白岩・糠沢敬老会	多数
令和5年9月21日	下田第二住宅住民	8名
令和5年9月28日	新生大学	12名
令和5年10月19日	和田11区ふれあいサロン	15名
令和5年10月24日	ニコニコロック百歳体操	6名
令和5年11月2日	和田2区ふれあいサロン	9名
令和5年11月9日	スポーツ民謡会	6名
令和5年11月20日	リリアフラワリアリ	5名
令和5年12月19日	糠沢6区ふれあいサロン	9名
令和6年2月1日	スポーツ民謡会	6名
令和6年2月1日	個人宅	6名
令和6年2月11日	長屋3区ふれあいサロン	18名
令和6年2月12日	リリアフラワリアリ	6名
令和6年2月20日	糠沢1区ふれあいサロン	11名
令和6年3月1日	和田9区ふれあいサロン	9名
令和6年3月7日	下田第二住宅住民	9名
合計	実施回数：33回	334名※

※敬老会含まず

(2) 権利擁護支援

高齢者の尊厳を保持し安心して生活していくために、高齢者の権利擁護のための必要な支援を実施。

ア) 権利擁護

①相談・訪問等件数：1件

イ) 高齢者虐待への対応、関係機関との連携

①相談・訪問等件数

方法	電話	来所	訪問	計
回(延)	25	13	7	45

具体的対応について

- 要介護の女性と知人が同居しているケース。現在要介護のため担当居宅と同行訪問中。後見人の方とも連携し、本人が経済的搾取等に合わない様継続的に支援中。徐々に認知症の症状がみられるようになり注意して様子を見ている。

ウ) 高齢者虐待への早期発見、早期対応

エ) 高齢者虐待防止の普及・啓発

「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」に基づき高齢者の権利の支援。また、介護保険事業所、民生委員等の関係機関へ冊子配布し啓発活動を実施。

オ) 高齢者虐待防止についての理解を深める研修会

市内3包括合同にて年1回研修会を実施。

年月日	内容	対象者	人数
-----	----	-----	----

令和5年7月14日(金)	「高齢者虐待防止に関する研修会」～高齢者等の生活を理解して、虐待を未然に防ぐために～ 講師：高齢者虐待対応専門職チーム副運営委員長、福島県社会福祉士会会長、本宮市高齢者・障がい者虐待防止委員会会長 松本喜一氏	民生委員、居宅ケアマネ、介護施設職員	47
--------------	--	--------------------	----

カ) 成年後見制度の活用促進

- ・地域住民への周知活動を実施し、相談や支援を実施

年 月 日	内 容
令和5年4月	聾にて聴覚障害2級手帳あり。同一敷地内居住の義兄より暴言が繰り返されていた。持病の悪化で入院。今後の在宅生活を送るうえでお金の管理や介護サービス利用が必要となり、あんしんサポート利用開始。再度持病の悪化で再入院し、サービス利用継続しながらサービス付き高齢者住宅へ退院。独居となり今後は成年後見の利用も検討が必要。
令和5年10月	独居高齢者(男性)のあんしんサポート利用に向けた支援。本宮市社協の担当者と同行訪問するが、現段階で必要性がないと判断され、申請には至らず。生活状況の確認を継続している。
令和6年1月	夫が他界し独居になり、子ども等がないため、夫の兄夫婦が身の回りの世話、手続き等を行っているが、兄夫婦も高齢で大変になっているため、制度利用ができないかという相談。認知症ではなく、判断も可能であることから、あんしんサポートの利用を説明。ゆくゆく判断が難しくなったら成年後見制度の検討が必要となることも考えられることも含め本宮市社協につないだ。
令和6年1月	生活保護受給者。担当ケアマネージャー、社会福祉課、あんしんサポート担当者などと利用検討した事例。肩靭帯損傷にて入院し手術を行う事となった。両変形性膝関節症もあり、今後の生活で生活費を下ろしに行くのが大変になってしまうかもしれないと不安があったため、あんしんサポートの利用を提案した。
令和6年1月	退院に向けて相談があると家族が来所。一人で過ごしてきたが借金など抱えてしまう事もあるためお金の管理の心配があると相談あり。家族にあんしんサポートの紹介をした。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント

地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるように、医療機関、介護支援専門員など他職種協働や地域の関係機関と連携。個々の高齢者の状況やその変化に応じて継続的にフォローアップしていく体制を構築。また、介護支援専門員の資質の向上と後方支援を実施。

ア) 南達地区地域ケア推進研修会

年 月 日	内 容	対 象 者	人数
令和5年6月14日	医療・介護職のストレスマネジメント	病院・薬局・介護事業所	42
令和5年11月21日	ケアカフェ	病院・薬局・介護事業所	31

イ) ケアマネジメント支援会議（3包括合同）

年 月 日	内 容	対 象 者	人数
令和5年9月14日	高齢者が安心して暮らせる地域作りを考える	市内居宅介護支援事業所	7
令和6年2月5日	生活保護について 障害サービスについて	市内居宅介護支援事業所	15

ウ) 本宮市民生児童委員協議会定例会への出席

(4) 介護予防ケアマネジメント

要支援1・2の認定を受けた利用者や総合事業対象者が、住み慣れた地域で、できるだけ自立した生活を送ることができるように個別の状況に応じた支援計画の作成、評価などのケアマネジメントを実施。

要支援1・2の認定を受けた利用者、総合事業対象者には、直営と委託にて介護予防ケアマネジメントを実施。

① 利用状況（延）

令和5年度	839件（内委託263件）
-------	---------------

(5) 個別地域ケア会議

ア) 支援困難事例への随時相談助言、地域ケア会議を実施。

イ) 市内居宅介護支援事業者対象に年3回3包括合同にて実施。

年 月 日	テーマ	参加事業所
令和5年6月23日	不適切な介護行われているケース	3事業所
令和5年10月20日	不適切な介護行われているケース（2）	3事業所
令和6年1月17日	認知症に関する相談への対応	3事業所

(6) 認知症対策（認知症地域支援・ケア向上推進事業）

ア) 医療・介護等の支援ネットワーク構築

- 必要な医療、介護サービスを受けられるように関係機関との連携体制を構築。
- 認知症ケア連絡協議会・情報交換会の開催や研修会等を実施。

年 月 日	内 容	人数
令和5年5月26日	今年度のスケジュール、認知症講演会、認知症ケア研修会について	6名
令和5年7月21日	認知症講演会、アルツハイマー月間について	5名
令和5年9月2日	【認知症講演会】 支え合いによる地域づくり ～認知症になっても安心して暮らせる地域をめざして～ 講師：橋本好博氏 NPO 法人豊心会（オレンジチューター）	39名
令和5年9月22日	認知症講演会のまとめ、認知症ケア研修会について	5名
令和5年11月17日	アルツハイマー月間の振り返り、認知症ケア研修会の最終打ち合わせ	5名
令和5年11月27日	【認知症ケア研修会】 疲れたところを癒すには ～こころや感情にも応急手当を～ 講師：大森洋亮氏 針生ヶ丘病院 精神保健福祉士	36名
令和6年1月26日	（書面開催） 認知症ケアパス（オレンジブック、高齢者安心ブック）の意見聴取 来年度の認知症ケア研修会への意見	
令和6年3月22日	（中止）書面にて報告 来年度に向けた意見（アンケートまとめ） 認知症ケアパスに関する意見聴取の報告	

• 認知症サポーター養成講座

「認知症になっても安心して暮らせるまち」の実現のため、認知症の症状や対応方法について理解を深めるための講座を実施。（各自治会、自主活動グループ、小中学校や地域企業等に働きかけ養成講座を予定。）

年 月 日	受 講 団 体	人数
令和6年3月23日	本宮市民 認知症サポーター養成講座 「認知症を正しく理解し、地域で支えよう」 講師：キャラバンメイト 小藤知子 白沢地域包括支援センター 認知症見守りサポーター講座、ワークショップ	47名

• 認知症ケアパスの普及を実施。

なごみ会参加時に、今後見直し予定の「本宮市認知症ケアパス」の見直しなどについて

て意見を頂く。

年 月 日	内 容
令和6年1月9日	なごみ会にてケアパス（オレンジブック、高齢者安心ガイドブック）の概要説明。意見を依頼。
令和6年2月13日	なごみ会にて意見聴取。会長のほか参加者から意見をもらう。
令和6年1月～2月	認知症ケア連絡協議会・情報交換会参加事業所から意見聴取（書面）
令和6年1月～2月	東北病院認知症初期集中支援チームより意見聴取（書面）

- ・ファイブ・コグの検査の実施。（3包括合同）

2回共に参加可能な65歳以上の方を対象に年一回実施。70歳を迎えた方には市より個別で通知を行う。

令和5年度1回目

年 月 日	内 容	人数
令和5年5月18日	ファイブ・コグ検査、転倒予防教室	45名
令和5年6月1日	検査結果の返却、栄養教室、口腔教室	40名

令和5年度2回目

年 月 日	内 容	人数
令和5年11月8日	ファイブ・コグ検査、転倒予防教室	30名
令和5年11月22日	検査結果の返却、栄養教室、口腔教室	28名

イ) 認知症対応力向上のための支援

- ・認知症初期集中支援チーム検討委員会へ参加。

年 月 日	内 容	人数
令和6年2月8日	認知症初期集中支援チーム活動状況 本宮市認知症関連事業について	

- ・病院、施設等における処遇困難事例の検討及び個別支援を実施。
- ・認知症カフェ「カフェさとやま」の運営。同時に日常生活に役立つことを中心としたワンポイント講座を開催。

年 月 日	内 容	人数
令和5年4月3日	餅(お花見団子)による窒息事故防止 松沢1区サロンの15周年来場	21
令和5年5月8日	受動喫煙防止（包括広報紙第11号より）	18
令和5年6月5日	感染対策のおさらい、アルコール手指消毒について	19
令和5年7月3日	悪質商法・詐欺被害防止 世界アルツハイマー月間に向け、マリーゴールドの苗プレゼント	14
令和5年8月7日	食物繊維、便秘予防（包括広報紙第12号より） （高校生ボランティア1名参加）	17

令和5年9月4日	世界アルツハイマー月間、認知症地域支援について	14
令和5年10月2日	がん予防 本宮市事業ファイブ・コグ検査の案内	15
令和5年11月6日	入浴時の事故、入浴熱中症について（包括広報紙第13号より）	16
令和5年12月11日	睡眠について	15
令和6年1月15日	介護者のつどい案内 本宮市認知症ケアパス（オレンジブック、高齢者あんしんガイドブック）説明、写真許可 （ボランティア新規2名参加）	18
令和6年2月5日	チョコレートの効果	17
令和6年3月4日	耳の健康を考えよう（包括広報紙第14号より）	20

・認知症カフェの周知活動

カフェのチラシの配布、他事業での活動の際に口頭などで説明。

ボランティアの方による各種団体参加時のチラシ配布（えぽかの台所男の料理教室、市議会議員意見交換会など）

ウ) 相談支援・支援体制構築

・認知症の人や家族等への相談支援を、認知症地域支援推進員と共に実施。

年 月 日	内 容
令和5年4月25日	第1回認知症地域支援推進員定例会
令和5年5月26日	第2回認知症地域支援推進員定例会
令和5年6月27日	第3回認知症地域支援推進員定例会
令和5年7月24日	第4回認知症地域支援推進員定例会
令和5年8月21日	第5回認知症地域支援推進員定例会
令和5年9月25日	第6回認知症地域支援推進員定例会
令和5年10月30日	第7回認知症地域支援推進員定例会
令和5年11月13日	第8回認知症地域支援推進員定例会
令和5年12月18日	第9回認知症地域支援推進員定例会
令和6年1月22日	第10回認知症地域支援推進員定例会
令和6年2月26日	第11回認知症地域支援推進員定例会
令和6年3月18日	第12回認知症地域支援推進員定例会

・認知症初期集中支援チームとの連携や必要なサービスの調整を実施。

・認知症家族の会「なごみ会」の支援を行う。チラシ配布により、啓発活動を実施。介護保険制度の動向や本宮市の取り組みについて説明。健康相談、認知症の方の対応などについて、質問や相談に対応。世界アルツハイマー月間、認知症講演会など、本宮市や地域包括支援センターの取り組みを紹介、参加を呼びかけた。次年度の世界アルツハイマーデーの標語の一般公募の応募の支援など次年度の活動に向けた企画の提案や参加の呼びかけをしている。

・徘徊高齢者家族支援（GPSの紹介）を実施。

・見守りネットワークの構築（学習会）を実施。

- ・本宮市認知症高齢者QRコード活用見守り事業の紹介を実施。

エ) アルツハイマー月間の取り組み

- ・9月中 みずいろ公園の滝のライトアップ
- ・認知症介護家族の会「なごみ会」の協力
マリーゴールド植栽(えぼか)、展示コーナーにてメッセージを展示
- ・認知症のことを知ろう！展示コーナー
本宮市中央公民館 令和5年8月22日～10月2日
しらさわ夢図書館 令和5年8月29日～9月18日
本宮市中央公民館図書室 令和5年9月20日～10月22日
- ・図書館では上記期間中に認知症関連図書の貸し出し
- ・中央公民館の展示コーナーでアンケート実施

(7) 生活支援コーディネーター

高齢者の生活支援、介護予防の基盤整備を推進していくことを目的に、地域において生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート等を実施。

「みずいろ会」への出席、協議体設置のための勉強会やフォーラムに参加。

※ 令和5年度「みずいろ会」は開催されず。

(8) 介護マークの配布

介護中であることを示すストラップ付マークを介護家族より申請を受け、配布し周囲の理解を示すことで、介護しやすい街づくりをすすめる。

配布件数：0件

2、任意事業

(1) 家族介護支援事業

在宅で介護する家族を対象に、心身のリフレッシュや介護に関する知識の普及のための事業を実施。今後も、より多くの方にご参加いただけるように周知、勧奨する。

ア) 「介護者のつどい」(3包括合同)

月 日	内 容	場 所	人数
令和5年7月5日	1部「高齢者のための食事と栄養」 2部：日頃の介護について	えぼか	19
令和6年2月29日	講話：「身体のほぐすツボとほぐし方のポイント」についての講話マッサージ体験	磐梯熱海温泉 水林亭	20

3、介護予防事業

(1) 一般介護予防

介護予防の活動が広く実施され、高齢者が自ら活動に向けた取り組みが主体的に実施されるよう普及・啓発を実施。

ア) いきいき百歳体操普及について

年 月 日	対象者	内容	人数
令和5年6月9日	自主活動グループ	意見交換会	9名

	代表者		
令和5年6月25日	和田9区 ふれあいサロン	立ち上げ支援	8名
令和5年7月15日	和田9区 ふれあいサロン	立ち上げ支援、 初回体力測定	10名
令和5年7月25日	糠沢1区 ふれあいサロン	体力測定	9名
令和5年8月1日	和田9区 ふれあいサロン	立ち上げ支援	10名
令和5年8月18日	糠沢1区 ふれあいサロン	90歳以上参加者表彰	16名
令和5年8月29日	ニコニコロック 百歳体操	団体、90歳以上参加者 表彰	9名
令和5年9月1日	和田2区 ふれあいサロン	団体表彰	4名
令和6年2月20日	糠沢1区 ふれあいサロン	体力測定	11名
令和6年3月1日	和田9区 ふれあいサロン	2回目体力測定	9名

イ) 転倒予防教室

年 月 日	対 象 者・場 所	人数
令和5年7月24日	いきがいサービスひかり	5
令和5年7月25日	いきがいサービスひかり	3
令和5年7月26日	いきがいサービスひかり	7
令和5年7月31日	いきがいサービスひかり	5
令和5年8月31日	いきがいサービスひかり (本宮方部合同)	7
令和5年9月1日	和田2区ふれあいサロン	4
令和5年11月9日	スポーツ民謡会	6
令和6年1月29日	いきがいサービスひかり	3
令和6年1月30日	いきがいサービスひかり	9
令和6年1月31日	いきがいサービスひかり	7
令和6年2月2日	いきがいサービスひかり	4
令和6年2月29日	いきがいサービスひかり (本宮方部合同)	10

ウ) 栄養教室

年 月 日	対 象 者・場 所	人数
令和5年8月29日	ニコニコロック百歳体操	9
令和5年9月4日	松沢1区ふれあいサロン	14
令和5年9月13日	和田1区ふれあいサロン	7
令和5年12月4日	いきがいサービスひかり	4
令和5年12月5日	いきがいサービスひかり	9

令和5年12月6日	いきがいサービスひかり	8
令和5年12月7日	いきがいサービスひかり	4
令和5年12月8日	いきがいサービスひかり（本宮方部合同）	9

エ) 口腔教室

年月日	対象者・場所	人数
令和5年8月24日	いきがいサービスひかり	4
令和5年8月25日	糠沢5区ふれあいサロン	9
令和5年8月28日	いきがいサービスひかり	6
令和5年8月29日	いきがいサービスひかり	7
令和5年8月30日	いきがいサービスひかり	4
令和5年9月1日	いきがいサービスひかり（本宮方部合同）	6
令和5年9月25日	いきがいサービスひかり	6
令和5年9月26日	いきがいサービスひかり	6
令和5年9月27日	いきがいサービスひかり	7
令和5年9月28日	いきがいサービスひかり	5
令和5年9月29日	いきがいサービスひかり（本宮方部合同）	7

オ) 出前講座（再掲を含む）

※詳しい内容は「4、地域包括ケアシステム深化・推進事業に関する活動」参照

年月日	講座名	訪問先	人数
令和5年5月27日	認知症予防講座	スポーツ民謡会	8
令和5年6月12日	体力測定、口腔ケア講座	リリアフラワイアリ	6
令和5年6月21日	体力測定、介護予防講座	本宮ロータリークラブ	16
令和5年7月6日	体力測定	下田第二住宅住民	10
令和5年9月13日	体力測定、介護予防講座	本宮ふれあい塾	11
令和5年9月15日	介護予防講座	白岩・糠沢敬老会	多数
令和5年9月21日	介護予防講座	下田第二住宅住民	8
令和5年9月28日	体力測定、介護予防講座	新生大学	12
令和5年11月20日	体力測定、介護保険施設	リリアフラワイアリ	5
令和6年2月1日	体力測定、運動講座	スポーツ民謡会	6
令和6年2月1日	体力測定、口腔ケア講座	個人宅	6
令和6年2月11日	フレイル、運動講座	長屋3区	18
令和6年2月12日	体力測定、睡眠について	リリアフラワイアリ	6
令和6年3月7日	体力測定、ウォーキング	下田第二市営住宅	9

4、白沢地区地域包括ケアシステム推進に関する活動

1、移動式カフェ「チルコロカフェ」



地域の方々の新たな集いの場として、地区ごとの公民館の分館を利用して、移動式カフェを開催。介護に関する情報提供や、介護予防の運動、体力測定会を行い、包括の周知・介護予防啓発活動を実施中。「多世代が集える場所」を目標に今年度は、下期にかけて外部企業の参入など、地域の方々のニーズを確認しつつ専門的なアドバイスも行える様拡充。

日時	開催場所	参加人数
4月18日	和田分館	15名



包括主催の体力測定会を実施し、「転倒予防」に関する講座を実施。共生事業からも活動の紹介や運営メンバーの自己紹介を行う。また、今後の活動支援のため「サポーター」の募集や次回開催時の出前講座に関するアンケート等も実施。今後も、外部協力団体との連携や新しい講座の開催等、「集いの場」として活動の幅を広げ活動していく予定。

5月16日	長屋分館	8名
-------	------	----



新規の方も多く、参加者からは「今度サロンでもお願いしたい」と今後の繋がりになるような話も頂くことができた。前回同様、共生事業の紹介や包括の活動紹介をいしつつ、健康講座として「日光浴の効果」についてミニ講座を開催。

6月15日	稲沢分館	10名
-------	------	-----



「実家が近いから」と本宮在住の方や「知人に誘われてきた」と初めて来場された方もいた。包括からの出前講座として、「詐欺被害防止」に関する講話を実施。市や警察庁からの資料をもとに「新しい詐欺被害」について説明。参加者から「よく買い取りの電話が来る」と詐欺被害が身近にある事を話していた。

7月17日	夢まつり（白沢公民館）	102名（来場者）
-------	-------------	-----------



活動に際し、夢図書館より「子供たちが多いため、子供たちでも楽しめるものを」との依頼があり、ゲームブースや風船の配布等を企画し、多数の方に来場いただくことができた。親子連れが多いイベントのため、ご家族向けには包括の事業等の案内、本のイベントとして「オリジナルしおり」を作成し配布。来場された方にご満足いただくことができた。

ブースとして、包括の名前を標記しなかったためわかりにくかった部分や、予算の都合上実施が難しかったカフェスペースの設営も含めた改善点は、次年度に改めて検討していく。

7月18日	松沢分館	18名
-------	------	-----



夏季の開催のため、ミニ講座として「脱水症予防」についての講座を実施。しらさわ有寿園様に協力を頂き、オリジナルの経口補水液の作り方などについて説明を頂く。

8月17日	白岩分館	10名
-------	------	-----



白岩地区以外の近隣の地区からの来場者も多く参加。包括からのミニ講座は先月に引き続き「脱水症予防」と題し手製の経口補水液のレシピなどについて説明。

9月19日	糠沢分館	12名
-------	------	-----



糠沢2区のサロンの方々より事前に参加したいとの話があり、少しずつチラシの効果等が見られるようになってきた。包括からのミニ講座は「介護保険について」を行い、介護を予防し健康に暮らすことについて説明

10月19日	和田分館	11名
--------	------	-----



開催下期に入り、外部講師による講座を開催。今回はウェルシア薬局株式会社 福島本宮店増子様による「上手な薬の飲み方について」講話を行う。身近な「薬」について資料を用いて簡単にわかりやすく説明頂く。資料についても「自宅でも振り返りができる様」な資料をお願いし。自宅でのセルフケアに役立て頂ければと考え実施。運営に地域の方ボランティア1名参加。今後も和田開催時には協力を頂くようになる予定。

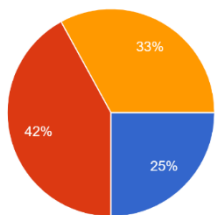
11月12日	健康と福祉まつり（白沢体育館）	300名
--------	-----------------	------



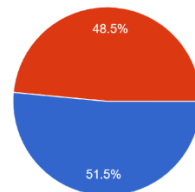
カフェさとやまボランティア様と一緒に、配布用お菓子セット「カフェさとやまセット」を300作成。今年度は公民館改修中につき、白沢体育館に場所を移し実施。広いスペースで活動できたため、アルツハイマー月間の活動動画や広報紙の展示など包括の活動を知っていただくことを目的として実施。来場された方にGoogleフォームでのアンケートを実施し200名の方に回答いただくことができた。

【アンケート結果（抜粋）】

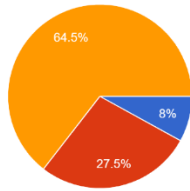
どちらからお越しですか
200件の回答



地域包括支援センターの広報紙をご覧になったことはありますか？
200件の回答



カフェさとやまをご存じですか？
200 件の回答



- 参加したことがある
- 知っているが参加したことはない
- 知らない

11月21日

長屋分館

20名



地区の民生委員様の協力もあり、「初めて来てみた」という方も多く来場いただくことができた。「くるーる訪問看護」様による運動法講座も実践を混ぜた講座を行っていただき参加された方からも好評だった。

12月21日

稲沢分館

19名



感染症蔓延後、休止していたカフェを再開。クリスマスが近いこともあり、ブォーノブォーノチェントロのシュトーレンを来場された方に提供させていただいた。飲食の再開については特に批判的な意見はなく、「話が弾む」と楽しまれている方が多かった。

1月16日

松沢分館

14名



降雪もあり、参加者が少ないことが予測されたが、14名の方に来場いただくことができた。ボランティアに地区の民生委員の方にも協力いただき実施。12月よりカフェ形式を再開し、お茶やコーヒーを楽しむことができた。今回は「ウエルシア薬局本宮支店」より講師を招いて薬についての講座を実施。身近な薬の紹介から、薬の配達や健康相談対応等についてもご紹介いただいた。

2月15日

白岩分館

10名



出前講座に「くるーる訪問看護様」による運動講座を開催。白岩分館の分館長来園され「是非これからも続けてもらいたい」とのこと。ボランティアの方もカフェの給仕にご協力いただいた。

3月19日

糠沢分館

7名



訪問マッサージ「フレアス」様に来場いただき、ツボ押しに関する講話とマッサージの体験会を実施。高木や仁井田地区等近隣の地区の方の来場も多く、地域に根差した活動になってきている。

チルコロカフェ来場者数について

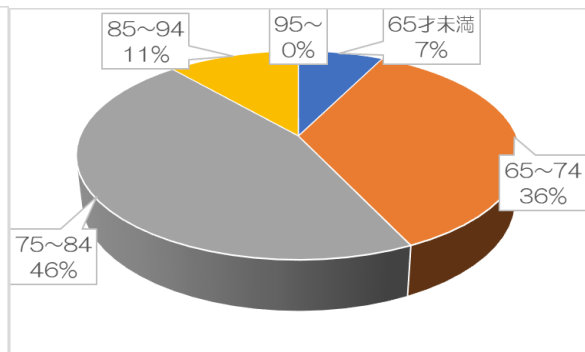
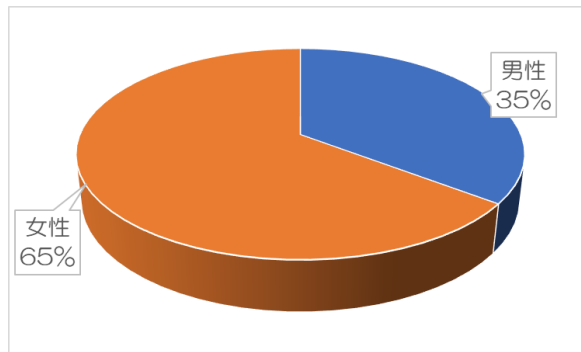
開催回数：12回

来場者数：154名

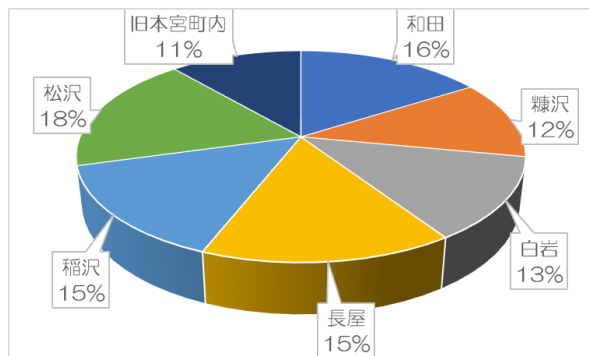
講話協力：くるーる訪問看護様 ウエルシア薬局本宮支店様 フレアス在宅マッサージ様

【男女比】

【年齢層】



【参加地区別】

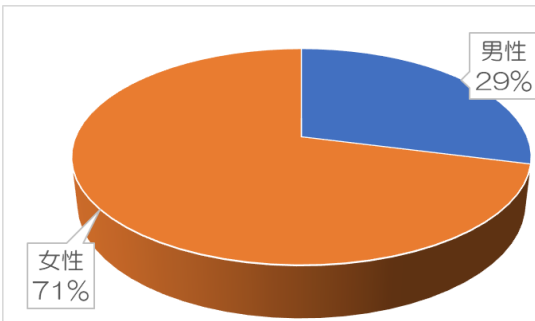


2.オーダーメイド運動処方システム「ロコタスon-line」実績

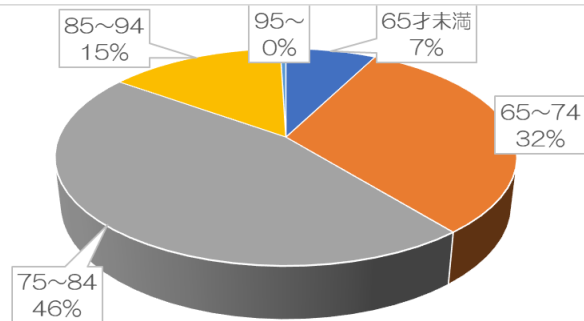
実施者：231名

実施回数：26回

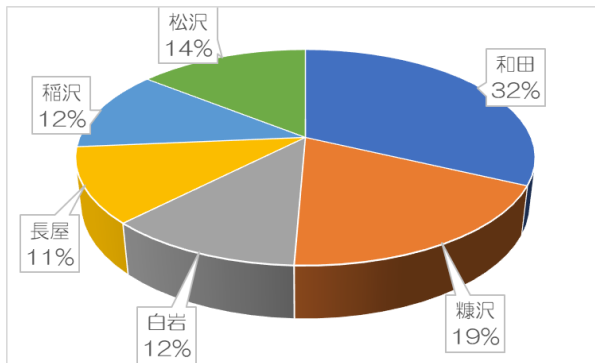
【男女比】



【年齢別】



【地区別】



5、その他

(1) グループホーム運営推進会議

「グループホームみなみ」：新型コロナウイルス感染症対策のため中止

(2) 地域密着型事業所運営推進会議

「しらさわ有寿園デイサービスセンター」

年 月 日	内 容
令和5年度 未実施	

「デイサービス・かなや」

年 月 日	内 容
令和5年 4月25日	運営状況についての報告
令和5年10月25日	運営状況についての報告

(3) 周知活動

- ①白沢地区における地域包括支援センターの認知度を高め、相談の場として広く利用していただくことを目的に「広報紙」を作成し白沢地区に全戸配布。

第11号	令和5年 5月発行
------	-----------

パラクんの健康いちばん!!

白沢地域包括支援センターの活動レポート

第8回のテーマは「夏くわい!」です。夏は熱中症や脱水症の危険な季節です。パラクンと一緒に、夏を楽しく安全に過ごしましょう。

夏くわい! 予防のポイント

- 水分をこまめに摂る
- 涼しい服装を着る
- 直射日光を避ける
- 塩分を摂る
- 体調の変化に気づいたらすぐに休む

本宮市白沢地域包括支援センター
〒974-8501 白沢町大字白沢1-1-1
電話番号 0243-24-5131
ホームページ shokutai@saaka.or.jp

しらさわ ほうかつ 第11号

2023年 令和5年5月発行

本宮市白沢地域包括支援センター

カフェさどやま 毎月第1日曜日 10:00-11:00

【お知らせ】 本宮市白沢地域包括支援センターは、5月11日(日)に「しらさわ ほうかつ」第11号を発行しました。この号では、本宮市白沢地域包括支援センターの活動や、地域の情報について詳しく紹介しています。

【お知らせ】 本宮市白沢地域包括支援センターは、5月11日(日)に「しらさわ ほうかつ」第11号を発行しました。この号では、本宮市白沢地域包括支援センターの活動や、地域の情報について詳しく紹介しています。

移動式カフェ『チルコロカフェ』

本宮市白沢地域包括支援センター

移動式カフェ『チルコロカフェ』は、本宮市白沢地域包括支援センターが主催する、高齢者や障害者の方々に優しいカフェです。毎月第1日曜日(10:00-11:00)に開催されています。

【お知らせ】 本宮市白沢地域包括支援センターは、5月11日(日)に「しらさわ ほうかつ」第11号を発行しました。この号では、本宮市白沢地域包括支援センターの活動や、地域の情報について詳しく紹介しています。

第12号

令和5年 8月発行

パラクんの健康いちばん!!

白沢地域包括支援センターの活動レポート

第9回のテーマは「夏くわい!」です。夏は熱中症や脱水症の危険な季節です。パラクンと一緒に、夏を楽しく安全に過ごしましょう。

夏くわい! 予防のポイント

- 水分をこまめに摂る
- 涼しい服装を着る
- 直射日光を避ける
- 塩分を摂る
- 体調の変化に気づいたらすぐに休む

本宮市白沢地域包括支援センター
〒974-8501 白沢町大字白沢1-1-1
電話番号 0243-24-5131
ホームページ shokutai@saaka.or.jp

しらさわ ほうかつ 第12号

2023年 令和5年8月発行

本宮市白沢地域包括支援センター

カフェさどやま 毎月第1日曜日 10:00-11:00

【お知らせ】 本宮市白沢地域包括支援センターは、8月1日(日)に「しらさわ ほうかつ」第12号を発行しました。この号では、本宮市白沢地域包括支援センターの活動や、地域の情報について詳しく紹介しています。

移動式カフェ『チルコロカフェ』

本宮市白沢地域包括支援センター

移動式カフェ『チルコロカフェ』は、本宮市白沢地域包括支援センターが主催する、高齢者や障害者の方々に優しいカフェです。毎月第1日曜日(10:00-11:00)に開催されています。

【お知らせ】 本宮市白沢地域包括支援センターは、8月1日(日)に「しらさわ ほうかつ」第12号を発行しました。この号では、本宮市白沢地域包括支援センターの活動や、地域の情報について詳しく紹介しています。

第13号

令和5年 11月発行

パラクんの健康いちばん!!

白沢地域包括支援センターの活動レポート

第10回のテーマは「冬くわい!」です。冬はインフルエンザや寒気による体調不良の危険な季節です。パラクンと一緒に、冬を楽しく安全に過ごしましょう。

冬くわい! 予防のポイント

- 手洗いをこまめにやる
- マスクを着用する
- 体を温かく保つ
- 十分な睡眠をとる
- 体調の変化に気づいたらすぐに休む

本宮市白沢地域包括支援センター
〒974-8501 白沢町大字白沢1-1-1
電話番号 0243-24-5131
ホームページ shokutai@saaka.or.jp

しらさわ ほうかつ 第13号

2023年 令和5年11月発行

本宮市白沢地域包括支援センター

カフェさどやま 毎月第1日曜日 10:00-11:00

【お知らせ】 本宮市白沢地域包括支援センターは、11月1日(日)に「しらさわ ほうかつ」第13号を発行しました。この号では、本宮市白沢地域包括支援センターの活動や、地域の情報について詳しく紹介しています。

移動式カフェ『チルコロカフェ』

本宮市白沢地域包括支援センター

移動式カフェ『チルコロカフェ』は、本宮市白沢地域包括支援センターが主催する、高齢者や障害者の方々に優しいカフェです。毎月第1日曜日(10:00-11:00)に開催されています。

【お知らせ】 本宮市白沢地域包括支援センターは、11月1日(日)に「しらさわ ほうかつ」第13号を発行しました。この号では、本宮市白沢地域包括支援センターの活動や、地域の情報について詳しく紹介しています。

第14号

令和6年 2月発行

パラクんの健康いちばん!!

白沢地域包括支援センターの活動レポート

第11回のテーマは「春くわい!」です。春は花粉症やインフルエンザの危険な季節です。パラクンと一緒に、春を楽しく安全に過ごしましょう。

春くわい! 予防のポイント

- マスクを着用する
- 手洗いをこまめにやる
- 体を温かく保つ
- 十分な睡眠をとる
- 体調の変化に気づいたらすぐに休む

本宮市白沢地域包括支援センター
〒974-8501 白沢町大字白沢1-1-1
電話番号 0243-24-5131
ホームページ shokutai@saaka.or.jp

しらさわ ほうかつ 第14号

2024年 令和6年2月発行

本宮市白沢地域包括支援センター

カフェさどやま 毎月第1日曜日 10:00-11:00

【お知らせ】 本宮市白沢地域包括支援センターは、2月1日(日)に「しらさわ ほうかつ」第14号を発行しました。この号では、本宮市白沢地域包括支援センターの活動や、地域の情報について詳しく紹介しています。

移動式カフェ『チルコロカフェ』

本宮市白沢地域包括支援センター

移動式カフェ『チルコロカフェ』は、本宮市白沢地域包括支援センターが主催する、高齢者や障害者の方々に優しいカフェです。毎月第1日曜日(10:00-11:00)に開催されています。

【お知らせ】 本宮市白沢地域包括支援センターは、2月1日(日)に「しらさわ ほうかつ」第14号を発行しました。この号では、本宮市白沢地域包括支援センターの活動や、地域の情報について詳しく紹介しています。

② 出前講座のチラシ配布

地域包括支援センターの周知活動に合わせ、出前講座の案内を配布。介護保険制度、認知症の理解促進や介護予防の啓発のため、チラシを作成し配布。



生活圏域居宅介護支援事業所

資料5

本宮第一地域支援センター管内	本宮市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所
	谷指定居宅介護支援事業所
	マインド居宅介護支援センター
	J A ふくしま未来居宅介護支援事業所
本宮第二地域支援センター管内	まゆみの里指定居宅介護支援事業所
白沢地域包括支援センター管内	しらさわ有寿園居宅介護支援事業所

令和5年度地域包括支援センターケアマネジメント委託先（令和5年4月～令和6年3月末）

（本宮第一地域包括支援センター） （延べ）

（本宮第二地域包括支援センター） （延べ）

（白沢地域包括支援センター） （延べ）

居宅介護支援事業所名	件数
谷指定居宅介護支援事業所	87
マインド居宅介護支援センター	128
まゆみの里指定居宅介護支援事業所	36
JAふくしま未来居宅介護支援事業所	12
本宮市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所	73
しらさわ有寿園居宅介護支援事業所	10
L-CUB介護支援センター三春	2
南東北三春居宅介護支援事業所	27
陽だまり指定居宅介護支援事業所	5
L-CUB介護支援センター八山田	14
(計)	394
第1地域包括支援センター実施分	622
(合計)	1,016

居宅介護支援事業所名	件数
本宮市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所	23
マインド居宅介護支援センター	68
JAふくしま未来居宅介護支援事業所	41
谷居宅介護支援事業所	3
南東北三春居宅介護支援事業所	1
(計)	136
第2地域包括支援センター実施分	471
(合計)	607

居宅介護支援事業所名	件数
本宮市社会福祉協議会指定居宅介護支援事業所	49
JAふくしま未来居宅介護支援事業所	12
谷指定居宅介護支援事業所	56
まゆみの里指定居宅介護支援事業所	12
マインド居宅介護支援センター	24
しらさわ有寿園居宅介護支援事業所	46
居宅介護支援事業所よつば	55
南東北三春居宅介護支援事業所	9
(計)	263
白沢地域包括支援センター実施分	576
(合計)	839

地域包括支援センターの評価指標及び各地域包括支援センターの評価結果

センター項目		全国調査結果	第一	第二	白沢
1 組織運営体制等					
(1) 組織運営体制					
1	Q11 市町村が定める運営方針の内容に沿って、センターの事業計画を策定しているか。	95.1%	○	○	○
2	Q11-1 事業計画の策定に当たって、市町村と協議し、市町村から受けた指摘がある場合、これを反映しているか。	88.9%	○	○	○
3	Q12 市町村の支援・指導の内容により、逐次、センターの業務改善が図られているか。	96.6%	○	○	○
4	Q13 市町村が設置する定期的な連絡会に、毎回、出席しているか。	94.3%	○	○	○
5	Q14 市町村から、担当圏域の現状やニーズの把握に必要な情報の提供を受けているか。	97.7%	○	○	○
6	Q15 把握した担当圏域の現状やニーズに基づき、センターの取組における重点項目を設定しているか。	87.0%	○	○	○
7	Q16 3職種(それぞれの職種の準ずる者は含まない)を配置しているか。	62.2%	×	×	○
8	Q17 市町村から、年度当初までに、センター職員を対象とした研修計画が示されているか。	73.3%	○	×	○
9	Q18 センターに在籍する全ての職員に対して、センターまたは受託法人が、職場での仕事を離れての研修(Off-JT)を実施しているか。	80.5%	×	○	○
10	Q19 夜間・早期の窓口(連絡先)を設置し、窓口を住民にパンフレットやホームページ等で周知しているか。	72.5%	○	○	○
11	Q20 平日以外の窓口(連絡先)を設置し、窓口を住民にパンフレットやホームページ等で周知しているか。	75.5%	○	○	○
12	Q21 パンフレットの配布など、センターの周知を行っているか。	97.7%	○	○	○
平均点数・個数		10.2	10	10	12
平均点数・%		85.1%	83.3%	83.3%	100.0%
(2) 個人情報の管理					
13	Q22 個人情報保護に関する市町村の取扱方針に従って、センターが個人情報保護マニュアル(個人情報保護方針)を整備しているか。	94.5%	○	○	○
14	Q23 個人情報が漏えいした場合の対応など、市町村から指示のあった個人情報保護のための対応を、各職員へ周知しているか。	91.5%	○	○	○
15	Q24 個人情報保護に関する責任者(常勤)を配置しているか。	95.1%	○	○	○
16	Q25 個人情報の持出・開示時は、管理簿への記載と確認を行っているか。	76.7%	○	○	○
平均点数・個数		3.6	4	4	4
平均点数・%		89.5%	100.0%	100.0%	100.0%
(3) 利用者満足の向上					
17	Q26 市町村の方針に沿って、苦情対応体制を整備し、苦情内容や苦情への対応策について記録しているか。	97.3%	○	○	○
18	Q27 センターが受けた介護サービスに関する相談について、市町村に対して報告や協議を行う仕組みが設けられているか。	97.2%	○	○	○
19	Q28 相談者のプライバシー確保に関する市町村の方針に沿い、プライバシーが確保される環境を整備しているか。	96.8%	○	○	○
平均点数・個数		2.9	3	3	3
平均点数・%		97.1%	100.0%	100.0%	100.0%
1計 平均点数:個数		16.7	17	17	19
1計 平均点数:%		90.6%	89.5%	89.5%	100.0%
2 個別業務					
(1) 総合相談支援					
20	Q29 地域における関係機関・関係者のネットワークについて、構成員・連絡先・特性等に関する情報をマップまたはリストで管理しているか。	94.9%	○	○	○
21	Q30 相談事例の終結条件を、市町村と共有しているか。	79.1%	○	○	○
22	Q31 相談事例の分類方法を、市町村と共有しているか。	95.3%	○	○	○
23	Q32 1年間の相談件数を市町村に報告しているか。	98.6%	○	○	○
24	Q33 相談事例解決のために、市町村への支援を要請し、その要請に対し市町村からの支援があったか。	96.4%	○	○	○
25	Q34 家族介護者からの相談について、相談件数や相談内容を記録等に残して取りまとめているか。	91.9%	○	○	○
平均点数・個数		5.6	6	6	6
平均点数・%		92.7%	100.0%	100.0%	100.0%
(2) 権利擁護					
26	Q36 成年後見制度の市町村長申し立てに関する判断基準が、市町村から共有されているか。	86.8%	○	○	○
27	Q38 高齢者虐待事例及び高齢者虐待を疑われる事例への対応の流れについて、市町村と共有しているか。	98.0%	○	○	○
28	Q39 センターまたは市町村が開催する高齢者虐待防止に関する情報共有、議論及び報告等を行う会議において、高齢者虐待事例への対応策を検討しているか。	97.7%	○	○	○
29	Q40 消費者被害に関し、センターが受けた相談内容について、消費生活に関する相談窓口または警察等と連携の上、対応しているか。	92.3%	○	○	○
30	Q41 消費者被害に関する情報を、民生委員・介護支援専門員・ホームヘルパー等へ情報提供する取組を行っているか。	86.6%	○	○	○
平均点数・個数		4.6	5	5	5
平均点数・%		92.3%	100.0%	100.0%	100.0%

センター項目		全国調査結果	第一	第二	白沢	
(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援						
31	Q42	担当圏域における居宅介護支援事業所のデータを把握しているか。	94.0%	○	○	○
32	Q43	介護支援専門員を対象にした研修会・事例検討会等の開催計画を策定し、年度当初に、指定居宅介護支援事業所に示しているか。	76.9%	○	○	○
33	Q44	介護支援専門員に対するアンケート・意見収集等についての市町村からの情報提供や、市町村による研修会の内容等を踏まえ、地域の介護支援専門員のニーズや課題に基づく事例検討会や、個別事例を検討する地域ケア会議等を開催しているか。	89.5%	○	○	○
34	Q45	担当圏域の介護支援専門員のニーズに基づいて、多様な関係機関・関係者との意見交換の場を設けているか。	86.1%	○	○	○
35	Q46	介護支援専門員が円滑に業務を行うことができるよう、地域住民に対して介護予防・自立支援に関する意識の共有を図るための出前講座等を開催しているか。	82.1%	○	○	○
36	Q47	介護支援専門員から受けた相談事例の内容を整理・分類した上で、経年的に件数を把握しているか。	81.4%	○	○	○
平均点数・個数		5.1	6	6	6	
平均点数・%		85.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
(4) 地域ケア会議						
37	Q48	地域ケア会議が発揮すべき機能、構成員、スケジュール等を盛り込んだ開催計画が市町村から示されているか。	85.6%	○	○	○
38	Q49	センター主催の地域ケア会議の運営方針を、センター職員・会議参加者・地域の関係機関に対して周知しているか。	85.0%	○	○	○
39	Q50	センター主催の地域ケア会議において、個別事例について検討しているか。	92.2%	○	○	○
40	Q53	センター主催の地域ケア会議において、多職種と連携して、自立支援・重度化防止等に資する観点から個別事例の検討を行い、対応策を講じているか。	83.4%	○	○	○
41	Q54	市町村から示された地域ケア会議における個人情報の取扱方針に基づき、センターが主催する地域ケア会議で対応しているか。	91.2%	○	○	○
42	Q55	センター主催の地域ケア会議において、議事録や検討事項をまとめ、参加者間で共有しているか。	86.2%	○	○	○
43	Q56	地域ケア会議で検討した個別事例について、その後の変化等をモニタリングしているか。	83.5%	○	○	○
44	Q51	センター主催の地域ケア会議において、地域課題に関して検討しているか。	76.6%	○	○	○
45	Q57	センター主催の地域ケア会議における検討事項をまとめたものを、市町村に報告しているか。	92.0%	○	○	○
平均点数・個数		7.8	9	9	9	
平均点数・%		86.2%	100.0%	100.0%	100.0%	
(5) 介護予防ケアマネジメント・指定介護予防支援						
46	Q58	自立支援・重度化防止等に資するケアマネジメントに関し、市町村から示された基本方針を、センター職員及び委託先の居宅介護支援事業所に周知しているか。	83.6%	○	○	○
47	Q59	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援のケアプランにおいて、保険給付や介護予防・生活支援サービス事業以外の多様な地域の社会資源を位置づけたことがあるか。	96.7%	○	○	○
48	Q60	利用者のセルフマネジメントを推進するため、市町村から示された支援の手法を活用しているか。	60.8%	×	×	○
49	Q61	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託する際の事業所選定の公平性・中立性確保のための指針が市町村から示されているか。	86.1%	○	○	○
50	Q62	介護予防ケアマネジメント・介護予防支援を委託した場合は、台帳への記録及び進行管理を行っているか。	95.0%	○	○	○
平均点数・個数		4.5	4	4	5	
平均点数・%		84.4%	0.8	0.8	1	
2計 平均点数・個数		27.3	30	30	31	
2計 点数・%		88.1%	96.8%	96.8%	100.0%	
3 事業間連携(社会保障充実分事業)						
51	Q63	医療関係者と合同の事例検討会に参加しているか。	83.9%	×	×	○
52	Q64	医療関係者と合同の講演会・勉強会等に参加しているか。	94.1%	×	○	○
53	Q65	在宅医療・介護連携推進事業における相談窓口に対し、相談を行っているか。	85.5%	○	○	×
54	Q66	認知症初期集中支援チームと訪問支援対象者に関する情報共有を図っているか。	89.4%	○	○	○
55	Q67	生活支援コーディネーター・協議体と地域における高齢者のニーズや社会資源について協議をしているか。	92.2%	×	○	×
3計 平均点数・個数		4.5	2	4	3	
3計 点数・%		89.0%	40.0%	80.0%	60.0%	

地域包括支援センターにおける職員配置の柔軟化について

令和6年4月1日に介護保険法施行規則が改正され、地域包括支援センターの職員配置の基準が改められた。

1. 国の規則改正の経緯

「介護保険制度の見直しに関する意見」（令和4年12月20日社会保障審議会介護保険部会）において、「センターの職員配置については、人材確保が困難となっている現状を踏まえ、3職種(※)の配置は原則としつつ「柔軟な職員配置を進めることが適当である。」との意見が出されたことや、令和5年地方分権改革提案において、地域包括支援センターの職員確保が困難なため配置要件の見直しの提案がなされたこと等を踏まえ、センターの職員配置について、柔軟な職員配置を可能とすること等の改正が行われた。

(※)3職種(保健師またはそれに準ずる看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員)

2. 改正の概要

- ① 現行の地域包括支援センターの員数について、第1号被保険者数に応じて、又は、センターの運営の状況を勘案して地域包括支援センター運営協議会が必要と認める場合は、常勤換算方法(※)によることを可能とする。

(※)常勤換算方法とは、センターの勤務延時間数を常勤職員が勤務すべき時間数で除することにより、職員数に換算する方法

- ② 地域包括支援センターの効果的な運営に資すると地域包括支援センター運営協議会が認める場合には、複数のセンターが担当する区域ごとの第1号被保険者数を合算した数について、おおむね3,000人以上6,000人未満ごとにセンターに配置すべき3職種の常勤の職員の員数を当該複数のセンターに配置することにより、当該1のセンターがそれぞれ3職種の配置基準を満たすものとする。この場合において、質の担保の観点から、当該1のセンターは、3職種のうちいずれか2以上の常勤の職員を配置しなければならないこととする。

【資料】

別紙① 常勤換算方法の活用イメージ

別紙② 地域包括支援センターにおける柔軟な職員配置について

3. 市の対応方針(案)

今回の国の規則改正は、市町村が条例を定めるにあたり従うべき基準であるため、「本宮市包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例」の改正により対応予定。

包括支援センターの質の担保や適切な運営が必要であるため、対応については、常勤職員の欠員が継続し、確保困難である場合に特例的に扱うことを検討することとし、引き続き常勤職員の配置を原則としたい。②については本市に適用可能な内容か、国からの詳細等により確認していく。

常勤換算方法の活用イメージ

◆常勤換算方法による職員配置の欠員解消

(例)週5勤務可能な人材を雇用できず欠員

【A包括】高齢者 3,000 人 条例に基づく必要人数: 3職種各1人
常勤職員2人、欠員1人



A 主任介護支援専門員
 週5 = 1.0人



B 社会福祉士
 週5 = 1.0人

欠員
 C 保健師



【A包括】高齢者 3,000 人 条例に基づく必要人数: 3職種各1人
常勤職員2人、常勤換算1人



A 主任介護支援専門員
 週5 = 1.0人



B 社会福祉士
 週5 = 1.0人



C 保健師
 週3 = 0.6人 + 週2 = 0.4人
 週5 = 1.0人

常勤換算で欠員解消

地域包括支援センターにおける柔軟な職員配置について (案)

「介護保険制度の見直しに関する意見」(令和4年12月20日社会保障審議会介護保険部会)

- センターの職員配置については、人材確保が困難となっている現状を踏まえ、3職種(保健師その他これに準ずる者、社会福祉士その他これに準ずる者及び主任介護支援専門員その他これに準ずる者)の配置は原則として、センターによる支援の質が担保されるよう留意した上で、**複数拠点で合算して3職種を配置**することや、**「主任介護支援専門員その他これに準ずる者」の「準ずる者」の範囲の適切な設定**など、柔軟な職員配置を進めることが適当である。

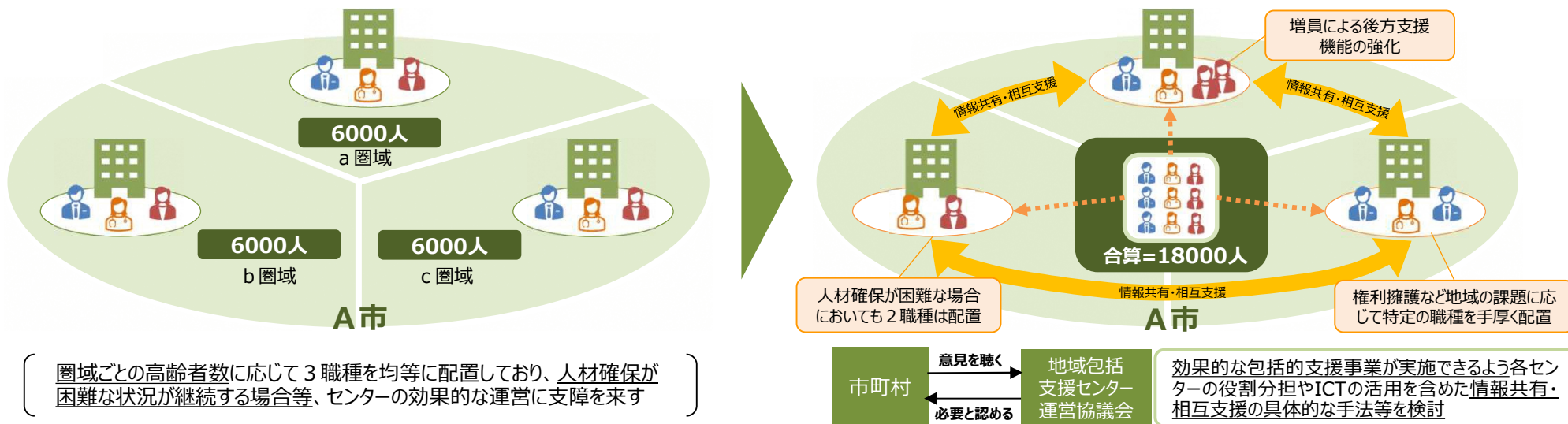
(参考)「令和5年の地方からの提案等に関する対応方針」(令和5年12月閣議決定)

地域包括支援センター(115条の46第1項)における保健師、社会福祉士及び主任介護支援専門員の配置について、地域の実情に応じ、一定の条件を満たす場合には、柔軟な職員配置を可能とすることについて検討し、令和6年度までに結論を得る。その結果に基づいて必要な措置を講ずる。

介護保険法施行規則の改正(案)

現行の配置基準は存置しつつ、**市町村の判断により、複数圏域の高齢者数を合算し、3職種を地域の実情に応じて配置**することを可能とする

注) 市町村の事務負担に配慮し、本改正に伴う条例改正について1年の猶予期間を設ける。



〔 圏域ごとの高齢者数に応じて3職種を均等に配置しており、人材確保が困難な状況が継続する場合等、センターの効果的な運営に支障を来す 〕

- このほか、人材確保が困難となっている現状等を踏まえ、センターの職員配置について以下の対応を実施
 - ・ センターに置くべき常勤の職員について、運営協議会で必要と認める場合は、常勤換算方法によることができることとする(介護保険法施行規則の改正(案))
 - ・ 主任介護支援専門員に準ずる者として、「地域包括支援センターが育成計画を策定しており、センターに現に従事する主任介護支援専門員の助言のもと、将来的な主任介護支援専門員研修の受講を目指す介護支援専門員であって、介護支援専門員として従事(専任か否かは問わない。)した期間が通算5年以上である者」を追加(通知改正(案))